

令和5年度主要施策成果報告書

新 城 市

令和5年度新城市主要施策の成果を次のとおり報告します。

令和6年9月3日

新城市長 下江洋行

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
行政課	地域安全対策事業 成果実績・成果指標 (補助事業による設置台数) R5目標値 50台 (R5新規事業) R5実績値 61台 (R5新規事業)	<p>【特殊詐欺対策装置購入費補助金】</p> 特殊詐欺とは、電話やメールなどの通信手段を使って話をすることによってお金をだまし取ろうとする詐欺のことで、犯罪統計では被害件数の約8割が60歳以上である。 <p>この世代は、一人暮らしや同世代の二人暮らしが多く、比較的家にいる時間が多いことから、特に狙われやすいと言える。</p> <p>本事業により、新城警察署や市内家電量販店と連携し、シニア世代への特殊詐欺対策装置（迷惑電話防止機能）付き固定電話機の普及を進め、特殊詐欺被害の防止に努めた。</p>	円 420,000	円 415,300	円 0	円 179,950	円 0	円 0	円 235,350

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
行政課 (鳳来地域課)	共通管理事業（鳳来地域課配当分） 成果実績・成果指標 R5目標値 各種施設点検等の適切な実施 R5実績値 遅滞なく点検等を実施した 利用人数 開発センター H30 11,668人 R1 10,360人 R2 5,057人 R3 4,296人 R4 5,155人 市民センターほうらい (R5.5.8～) R5 9,777人	庁舎移転に伴い必要となる新鳳来総合支所、市民センターほうらい、鳳来総合支所別館、防災倉庫の維持管理及び点検を実施した。 市民センターほうらいについては、開発センターの利用コマ数（午前、午後、夜間の3コマ）を見直し1時間単位での申請を可能としたことにより利用者増につながった。	円 11,415,130	円 10,241,046	円 0	円 0	円 0	円 9,002,083	円 1,238,963
							(行政財産貸付収入) 685,714 (鳳来総合支所別館改修負担金) 6,050,000 (鳳来総合支所別館維持管理費負担金) 1,841,569 (市民センターほうらい使用料) 424,800		

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
行政課 (鳳来地域課)	鳳来総合支所等整備事業 成果実績・成果指標 R5目標値 移設完了 R5実績値 令和5年5月8日開所	令和5年5月8日の開庁に向け、ネットワーク機器、印刷機等事務機器及び文書の移転、動作確認を行い混乱なく開庁を迎えることができた。また、5月8日に開庁式を実施した。	円 4,516,000	円 4,439,048	円 0	円 0	円 0	円 3,815,260 <small>(庁舎建設基金)</small>	円 623,788

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 2項 徴税费 2目 賦課徴収費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
税務課	<p>固定資産評価替事業</p> <p>成果実績（活動指標） （令和6年度評価替に向けた土地及び家屋の評価事務取扱要領の見直し）</p> <p>R5目標値100% R5実績値100% （R2実績値100%）</p> <p>成果実績（成果指標） （令和6年度評価替に向けた土地及び家屋の事務取扱要領改訂に向けた資料作成）</p> <p>R5目標値100% R5実績値100% （R2実績値100%）</p> <p>固定資産税の土地と家屋は3年ごとに価格を見直す制度がとられており、評価事務取扱要領の改定は最終年度に実施し、令和6年度評価替については令和5年度、前回令和3年度評価替については令和2年度に実施した。</p>	<p>令和6年度評価替に向け、令和3年度～令和5年度の3か年で評価見直しのための準備を行い、令和6年度評価替の価格調査基準日である令和5年1月1日現在の価格に反映させる。</p> <p>適用している所要の補正の適用状況の検証を重点的に行うとともに、時代に即した新たな補正等の適用などの検討を進め評価に反映する。</p> <p>令和6年度評価替に関連する、国及び県等からの通知を的確に反映し、令和6年基準年度の事務取扱要領を整備した。</p>	円 24,483,000	円 23,368,534	円 0	円 0	円 0	円 0	円 23,368,534

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 2項 徴収費 2目 賦課徴収費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
税務課 債権管理室	徴収管理事業 成果実績（活動指標） ・臨戸訪問件数 R5目標値 1,300件 （R4目標値1,300件） R5実績値 1,914件 （R4実績値1,903件） 成果実績（成果指標） ・臨戸訪問に伴う収納額 R5目標値 36,000千円 （R4目標値 36,000千円） R5実績値 33,320千円 （R4実績値 38,696千円） ・東三河広域連合移管 案件の徴収率（本税） R5目標値46.50% （R4目標値46.50%） R5実績値41.06% （R4実績値37.96%） ※移管額（本税） 97,303千円 徴収額（本税） 31,585千円 ※移管件数 150件	会計年度任用職員を雇用して滞納者宅等への臨戸訪問による納付催告を実施した。臨戸訪問による納付催告は、納付履行に限らず、納付相談や納付指導に繋がる取り組みとなった。 納付約束の不履行や再三の催告に応じないものに対しては預貯金等の差押を行った。 宛名、収納、口座及び滞納の情報を管理・処理するため電算システムを賃借している。 滞納整理事務を共同処理する東三河広域連合徴収課の事業費を負担した。 同連合に移管した高額・困難滞納事案の徴収率は、専従職員による滞納整理により市の滞納繰越分の徴収率を上回る成果を上げた。 共通納税税目拡大により、令和5年度から、固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）が共通納税に対応可能となり、全国の各金融機関での納付やスマートフォン決済アプリやクレジットカード等による納付が可能となり納付環境の向上が図られた。 その他、徴収関連各種用紙の印刷及び郵送、徴収関連電算処理業務の委託、口座振替及びコンビニ収納の委託、財産調査など市税の徴収に必要な予算を支出した。	円 25,388,000	円 24,567,826	円 0	円 0	円 0	円 0	円 24,567,826

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 3目 災害対策費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
防災対策課	防災行政無線保守管理事業 ①成果実績 戸別受信機設置率 R5目標値100% (R4目標値100%) R5実績値 85% (R4実績値 85%) ②成果実績 防災行政無線屋外拡声子局 バッテリー交換更新率 R5目標値：100% (R4目標値100%) R5実績値：100% (R4実績値100%)	①防災無線戸別受信機関係 防災行政無線の適正な管理、運用を図るとともに 戸別受信機の取付け・移動、調整等について市内電 気業者を通じて行った。 ②同報系防災無線関係 更新計画により経年劣化した防災行政無線屋外拡 声子局16局のバッテリーを交換できた。	円 6,011,000	円 5,614,085	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,614,085

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 3目 災害対策費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
防災対策課	災害対策一般事務経費 成果実績 B&G財団からの助成金を活用し、 重機研修や避難所運営研修が実施 できた。	災害時に円滑な復旧ができるよう職員への重機研 修を実施するとともに、災害時を想定した避難所運 営研修を市民と一緒に実施した。 《避難所研修の支援内容》 消耗品 えいようかん 4箱 保存水500mℓ24本×8箱 委託費 防災キャンプ委託費 備品 プロジェクター 1台 蓄電池 1台 台車 1台 他 《拠点研修の支援内容》 負担金 小型車両系建設機械特別教育（整地） 20名 小型車両系建設機械特別教育（解体） 20名	円 3,014,000	円 3,013,961	円 0	円 0	円 0	円 3,000,000	円 13,961
							(災害時相互 支援体制構築 事業助成金)		

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 5目 人事管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
秘書人事課	職員研修事業 成果実績（成果指標） 研修受講対象者数に対する修了者数の割合 R5目標値 100.0% (R4目標値 100.0%) R5実績値 95.5% (R4実績値 97.0%)	市職員研修事業については、「新城市人材育成基本方針」で掲げた取り組みに沿って研修計画を立て、時勢のニーズを睨みながら実施している。 具体的には、市独自に計画するもの及び公共的研修機関が実施する各種カリキュラムの受講によって、職員の行政運営能力向上を目標の中心にすえて進めている。 令和5年度【実績】 ① 庁内研修 11研修（772人） ② 地区研修協議会研修 4研修（183人） ③ 研修機関実施研修 46研修（954人） 計61研修（1,909人） 令和5年度は地元企業の方を講師に招いた接遇研修や多様性理解のためのダイバーシティ研修など階層別職員の育成を狙った庁内研修の充実を図った。 その結果、庁内研修と地区研修協議会研修は成果指標（受講対象者に対する修了者の割合）は昨年度を上回る結果となったが、研修機関実施研修は昨年度を下回る結果となった。これは愛知県市町村振興協会研修センターへの派遣が減少したことが起因している。業務多忙の中、研修参加への動機付けや研修を受講しやすい環境の整備が課題となっている。	円 6,116,000	円 3,810,207	円 0	円 0	円 0	円 212,118 （飯田自然エネルギー大学 受講費負担金）	円 3,598,089

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
総合政策課	新城東高等学校跡地管理事業	<p>令和3年3月31日をもって閉校となった元愛知県立新城東高等学校用地は、国道151号に接し、新東名高速道路の新城インターチェンジからのアクセスも良い広大な土地であり、その活用については本市が積極的に関わる必要があると考えたため、「医療・福祉・健康増進」の分野における活用の方針を表明した。</p> <p>学校用地を暫定活用するにあたり、グラウンド及び駐車場について愛知県から管理業務を請け負い、グラウンドの環境整備を実施した。市教育委員会と連携し、市民がスポーツ利用出来るグラウンドとして現在施設開放している。</p> <p>市の土地活用の基本方針を示すため、令和6年1月に「元愛知県立新城東高等学校用地活用基本構想」を策定した。基本構想策定後、民間事業者からの土地活用についての意見や提案を受けるためのサウンディング型市場調査を実施することとした。</p>	円 1,485,000	円 1,485,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,485,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 11目 地域振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
総合政策課	産学官連携推進事業	<p>令和4年度に締結した名古屋大学との包括連携協定に基づき、大学や民間企業の知見や技術を活用した地域課題の解決に向けた取組を検討している。</p> <p>令和5年度主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅もつくる新城の駐車場における自動車の動きを計測し、シミュレーションモデルの試作型を構築。 ・スタンプラリーを活用した称号認定制度による学習深度向上の検証のため、設楽原古戦場いろはかるたを巡るデジタルスタンプラリーを試験的に実施。 ・名古屋大学からの依頼を受け、産学官連携取組のPR及び全国の先進団体との情報共有を行う目的で、自治体・公共Week 2023へ参加。 ・健康福祉分野でのアンケートデータの有効活用や、健康増進の取り組みにおける官民連携の先進地である淡路市へ視察を行った。 	円 296,000	円 253,174	円 0	円 0	円 0	円 0	円 253,174

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企画調整課	<p>移住定住促進事業</p> <p>成果実績・成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住者と地元とのマッチング <p>R5目標値 3件 (R4目標値 ー)</p> <p>R5実績値 0件 (R4実績値 移住サイト開設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Instagramフォロワー数 <p>R5目標値 750人 (R4目標値 ー)</p> <p>R5実績値 1,039人 (R4実績値 ー)</p>	<p>地域の担い手確保やコミュニティ維持の一助となるような様々な移住定住施策を実施した。</p> <p>ふるさと回帰支援センターの会員となり、首都圏で開催された移住関連イベントや移住に繋がるイベントへ積極的に参加をして本市の魅力発信から移住へと繋げた。</p> <p>また、本市の魅力発信をして来訪いただき、移住へと繋げるためインスタグラムの投稿を積極的に行った。</p>	円 2,545,000	円 496,439	円 0	円 0	円 0	円 248,219 <small>(みんなのまちづくり基金)</small>	円 248,220
	<p>ふるさと納税推進事業</p> <p>成果実績・成果指標</p> <p>R5目標値 30,000千円 (R4目標値 30,000千円)</p> <p>R5実績値 29,332千円 (R4実績値 26,868千円)</p>	<p>ふるさと納税制度を活用し、歳入の拡充や地域振興を図るため、返礼品を充実するとともに、東海地方を対象として新聞に本市のふるさと納税について掲載しPRした。</p> <p>また、前年度に寄附された方に対してお礼の手紙を送付してリピーター確保に努めた。</p>	円 18,542,000	円 13,191,691	円 0	円 0	円 0	円 6,595,845 <small>(みんなのまちづくり基金)</small>	円 6,595,846

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
情報政策課	情報政策推進事業 成果実績・成果指標 R P Aにより業務効率化に取り組んだ業務数（延べ数） R5目標値 10業務 （R4目標値 5業務） R5実績値 20業務 （R4実績値 10業務）	令和4年度から導入したR P Aについて、自らシナリオ作成が行える職員を育成するため、コンサルタント事業者による伴走型のシナリオ開発ワークショップを行った。その結果、令和5年度においては7課室において10業務のシナリオが作成され、191時間の業務時間が削減された。 また、生成A Iの業務活用についてトライアルを実施し、職員アンケートの結果から業務への有効性が確認されたため令和6年度導入の予算化を行った。	円 28,120,000	円 27,963,804	円 11,461,846	円 0	円 0	円 0	円 16,501,958

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
情報政策課	自治体D X推進事業 成果実績・成果指標 D X推進に関する具体的施策の実施（延べ数） R5目標値 3事業 （R4目標値 ー） R5実績値 7事業 （R4実績値 ー） オンライン化手続き数 R5目標値 29手続き （R4目標値 24手続き） R5実績値 30手続き （R4実績値 0手続き）	D X推進本部において優先的に取組む事業を選定し、各所管課にて導入検討を行い、6事業について令和6年度での導入の見込みが立った。 また、コンサルタント事業者の支援を受け、令和4年度に行った業務調査の結果から保育支援アプリの導入に向けて実証実験を行い、令和6年度に導入することとなった。他、D X推進体制の見直し、職員の意識醸成のための研修実施、全庁横断的に検討が必要な公共施設予約システムの導入検討組織のプロジェクトマネジメント支援を受けたことで令和6年度での導入となった。 国が示す地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続とされた手続きのうち、30手続きをオンライン化した。	円 7,241,000	円 6,585,000	円 0	円 0	円 0	円 3,292,500 <small>（みんなのまちづくり基金）</small>	円 3,292,500

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	多文化共生事業 成果実績 ・ポルトガル語相談や心理相談の相談件数 R5目標値：100件 (R4目標値：100件) R5実績値：1,468件 (R4実績値：1,591件)	令和3年度からブラジル人市民を会計年度任用職員として迎え、市役所総合案内に外国語総合窓口を開設。行政手続きの支援のほか、行政文書の翻訳、小中学校・こども園などで通訳を実施し、外国人市民と日本人市民が共に安心して暮らせる多文化共生社会の推進を図った。 また、令和5年度は多文化共生推進プランを策定し、令和6年度からは、プランを基に多文化共生の推進を図っていく。 主なもの 【外国語相談窓口開設】 開設時間：月～金 9:00～16:00 対面：ポルトガル語、スペイン語 A I 翻訳機：80言語以上に対応 ・窓口相談件数：1,437件 ・文書翻訳件数：81件（ポルトガル語） ・通訳派遣：39件（ポルトガル語） ・相談者国籍数：8ヶ国 【ポルトガル語心理相談】 開設日：毎月第3月曜日（予約制） ・心理相談件数：31件 【多文化共生にかかる日本人市民アンケート】 ・区長 回答者118人/送付数136人 回収率86.76% ・その他住民 回答者353人/送付数1,000人 回収率35.30%	円 4,209,000	円 4,140,344	円 1,591,804	円 44,000	円 0	円 2,504,540 (国際交流基金)	円 0

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	<p>ニューキャッスル会議共同声明実現事業</p> <p>成果実績</p> <p>・ニューキャッスル・アライアンス加盟都市との共同プロジェクト数</p> <p>R5目標値：5件 (R4目標値：5件)</p> <p>R5実績値：5件 (R4実績値：7件)</p>	<p>ニューキャッスルアライアンス会議2018で採択された共同声明を実現させるため、「文化」「観光」「経済」「教育」の4分野に関するプロジェクトを実施し、世界で活躍できる人材の育成や他国との交流の促進、世界とつながる魅力的なまちづくりを推進する。</p> <p>また、世界のニューキャッスルの情報を広報ほのかに毎月投稿しニューキャッスル・アライアンスの知名度向上に努めた。</p> <p>【ニューキャッスルアライアンス会議】</p> <p>① 10月にチェコ、ノヴェ・フラディでNewcastles of the world Conferece が開催され、市長はじめ6人（一般1人、若者2人、通訳1人、職員1人）を派遣した。また帰国後、報告会を行った。（報告会の参加者50人）</p> <p>【文化】</p> <p>②音楽交流 ニューキャッスルアライアンスの加盟都市のノイブルグ（ドイツ）から音楽家が新城市を訪問し、市内の小中学校、市内の吹奏楽団と音楽交流を行った。また、ニューキャッスルミュージックフェスとして演奏を行った。（市民882人が参加）</p> <p>③ニューキャッスル展 ニューキャッスルミュージックフェスと同会場で、加盟都市のパネル展示と、過去の交流の写真を展示した。（市民680人が来場）</p> <p>【観光】</p> <p>④NC観光アプリ「コネクスル」 若者の発案で開発した各都市の観光地を紹介するアプリの在り方について、加盟都市の若者とオンラインで話し合いを行った。</p> <p>【教育】</p> <p>⑤オンライン交流 10月に開催された会議に参加していた若者と有志の市内の中学校（新城中、八名中、作手中）をオンラインで繋ぎ、交流を行った。（274人が参加）</p>	円 3,471,000	円 3,140,776	円 0	円 0	円 0	円 3,040,776	円 0
							<p>（ニューキャッスルアライアンス交流基金 100,000 （国際交流基金）</p>		

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	若者が活躍できるまち実現事業 成果実績・成果指標 ・若者議会への参加者数 R5目標値：20人 (R4目標値：20人) R5実績値：15人 (R4実績値：20人) ・若者議会への市外委員の参加者数 R5目標値：5人 (R4目標値：5人) R5実績値：5人 (R4実績値：5人) ・若者の審議会への登用率 R5目標値：5.0% (R4目標値：5.0%) R5実績値：1.97% (R4実績値：2.56%)	【若者総合政策推進事業】 ・若者チャレンジ補助金：3事業 ・ヤングコネクト事業 若者向け情報誌「ヤングほのか」の作成 ・目指せwell-being!プレコンで明るい未来を作ろう事業 お出かけ講座の概要に関するチラシの作成、お出かけ講座の活用についての周知及び説明会の実施、プレコンセッションケアイベントの開催 ・家族がつなぐ新城思い出事業 家族をテーマとした観光動画の作成及びYouTubeにおける動画広告配信の実施 【若者議会運営事業】 ・若者議会14回 答申（若者予算）、市長報告 ・分科会56回（3チーム） ・市議会との意見交換 オンラインと対面式の会議を併用で引き続き実施し、会議を進めるうえでオンライン参加者へ配慮した運営を実施した。また、年度途中から担当課に委員会へ参加してもらい提案事業の精度向上を図った。	円 9,913,000	円 6,038,295	円 0	円 0	円 0	円 3,019,147 (みんなのまちづくり基金)	円 3,019,148

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 11目 地域振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	地域集会施設整備支援事業 成果実績 (補助事業数) R5実績値：13件 (R4実績値：15件)	<p>【新城市地域集会施設整備費補助金】 行政区又は行政区と同一の区域である自治会が地域集会施設を新築、増築、改築、及び改修する経費に対し補助する。</p> <p>1年前の6月に各行政区長に地域集会施設整備費補助金の活用について調査している。各行政区の計画を把握して当該年度に事業実施したものについて補助金を交付した。</p> <p>地域の拠点施設を改修等することで、地域の自治活動や、コミュニティ活動の活性化が図られている。</p>	円 5,790,000	円 4,890,000	円 0	円 0	円 0	円	円 4,890,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	<p>地域自治区運営事業 (自治振興事務所長市民任用を除く。)</p> <p>成果実績 (全10地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域自治区予算事業の建議 R5目標値 10地域自治区 (R4目標値 10地域自治区) R5実績値 10地域自治区 (R4実績値 10地域自治区) ・地域活動交付金審査 R5目標値 10地域自治区 (R4目標値 10地域自治区) R5実績値 10地域自治区 (R4実績値 10地域自治区) <p><参考> 地域協議会委員 R5:221名 R4:226名 地域協議会開催回数 R5:113回 R4:119回 分科会開催回数 R5:52回 R4:51回 分科会設置 R5:7地域協議会 R4:7地域協議会 地域協議会会長会議開催回数 R5:1回 R4:1回 地域協議会連絡会開催回数 R5:1回 R4:1回</p>	<p>住民自治の推進のために、市民の意見を反映し地域の課題解決や地域の活性化を図る地域自治区予算の提案や、地域活動の支援となる地域活動交付金の審査を行う地域協議会への支援と円滑な運営を行った。</p> <p>○新城地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新城地域協議会委員 (23名) <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数 9回 ・地域協議会分科会開催回数 14回 ・地域自治区予算事業の建議 (14事業) <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回) ・千郷地域協議会委員 (28名) <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数11回 ・地域協議会分科会開催回数10回 ・地域自治区予算事業の建議 (10事業) <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回) ・東郷地域協議会委員 (29名) <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数11回 ・地域協議会分科会開催回数2回 ・地域自治区予算事業の建議 (7事業) <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回) ・舟着地域協議会委員 (18名) <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数11回 ・地域自治区予算事業の建議 (9事業) <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回) ・八名地域協議会委員 (19名) <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数 12回 ・地域協議会分科会開催回数9回 ・地域自治区予算事業の建議 (12事業) <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回) 	円	円	円	円	円	円	円
			11,671,000	8,724,072					8,724,072

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課		<p>○鳳来地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳳来中部地域協議会委員（21名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数11回 ・地域協議会分科会開催回数0回 ・地域自治区予算事業の建議（14事業） ・地域活動交付金審査（2回、うち追加募集1回） ・鳳来南部地域協議会委員（21名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数12回 ・地域自治区予算事業の建議（7事業） ・地域活動交付金審査（2回、うち追加募集1回） ・鳳来東部地域協議会委員（18名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数 8回 ・地域協議会分科会開催回数 7回 ・地域自治区予算事業の建議（13事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） ・鳳来北西部地域協議会委員（21名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数 15回 ・地域協議会分科会開催回数 10回 ・地域自治区予算事業の建議（13事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） <p>○作手地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作手地域協議会委員（23名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数13回 ・地域自治区予算事業の建議（12事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） 	円	円	円	円	円	円	円
		○新城地区・鳳来地区・作手地区 ・需用費等	188,000	152,345					

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予 算 額	決 算 額	財源内訳					
					特定財源				一般財源	
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
市民自治推進課	地域自治区運営事業 (自治振興事務所長市民任用) 成果実績(成果指標) R5目標値:10自治振興事務所 (R4目標値:10自治振興事務所) R5実績値:10自治振興事務所 (R4実績値:10自治振興事務所) <参考> 新城地区 R5:2名 (R4:2名) 鳳来地区 R5:2名 (R4:2名) 作手地区 R5:1名 (R4:1名)	市民感覚による従来の発想にとらわれない地域自治区運営並びに住民自治と協働のまちづくりを推進するため、地域自治区の要となる地域協議会を支援する自治振興事務所において、事務所長の市民任用を平成27年度より新城地区の5自治振興事務所で実施し、平成29年度からは、鳳来地区4自治振興事務所、作手地区1自治振興事務所での市民任用を実施している。 また、令和5年度は、各地域自治区において、地域計画の推進のために、助言など積極的に支援を行い尽力した。 ・自治振興事務所長報酬5名分 ・自治振興事務所長費用弁償5名分	15,600,000	15,600,000	円	円	円	円	円	15,600,000
			592,000	233,297						233,297
			16,192,000	15,833,297						15,833,297

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予 算 額	決 算 額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	地域自治区予算事業	市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。		円	円	円	円	円	円
	決算額 54,775,873円	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地域自治区 12事業 (実施12事業) ・千郷地域自治区 11事業 (実施11事業) ・東郷地域自治区 11事業 (実施11事業) ・舟着地域自治区 8事業 (実施 8事業) ・八名地域自治区 13事業 (実施13事業) 	7,095,000	5,714,189					5,714,189
	成果実績 (成果指標) 事業実施率 R5目標値:100% (R4目標値:100%) R5実績値:100% (R4実績値:100%)	総事業 55事業 (実施55事業) 計31,009,910円 新城地区 55事業							
		市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。		円	円	円	円	円	円
		<ul style="list-style-type: none"> ・鳳来中部地域自治区 12事業 (実施12事業) ・鳳来南部地域自治区 9事業 (実施 9事業) ・鳳来東部地域自治区 12事業 (実施12事業) ・鳳来北西部地域自治区11事業 (実施11事業) 	3,946,000	3,225,527					3,225,527
		事業 44事業 (実施44事業) 計17,049,835円 鳳来地区 44事業	3,678,000	3,445,091					3,445,091
			7,519,000	6,736,130					6,736,130
			4,750,000	3,643,087					3,643,087
		市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。		円	円	円	円	円	円
		<ul style="list-style-type: none"> ・作手地域自治区 11事業 (実施 11事業) 	7,207,000	6,716,128					6,716,128
		事業 10事業 (実施 10事業) 計6,716,128 作手地区 11事業							
		合 計 110事業 (実施110事業)	62,835,000	54,775,873					54,775,873

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳						
					特 定 財 源				一般財源		
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
市民自治推進課	地域計画推進体制検討事業 成果実績 R5目標値 ・ 検討会の実施 6地区 ・ 検討会の終了 6地区 (R4目標値 -) R5実績値 ・ 検討会の実施 6地区 ・ 検討会の終了 5地区	<p>全地域自治区で地域計画が策定されたが、高齢化・人口減少していく中、いかにして、継続的に地域計画を推進し、地域の人・くらし・活動を一層活発に進めていけるのかが、各地域共通の課題として浮かび上がった。</p> <p>このため、市政運営の土台となる地域自治区制度において、地域自ら地域計画を継続的に推進していく体制の構築を目指し、全地域自治区で地域計画推進体制検討会を設置し、各地域自治区の実状に即した推進体制(仕組み)の在り方の検討を開始した。</p> <p>10地区の内、9地区(R4:4地区、R5:5地区)で検討が終了した。残り1地区については、引き続き検討を行っている。</p> <p>開催状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新城地区 12回 ・ 千郷地区 9回 (検討終了) ・ 東郷地区 2回 (検討終了) ・ 舟着地区 0回 (R4検討終了) ・ 八名地区 2回 (検討終了) ・ 鳳来中部地区 0回 (R4検討終了) ・ 鳳来南部地区 1回 (検討終了) ・ 鳳来東部地区 0回 (R4検討終了) ・ 鳳来北西部地区 0回 (R4検討終了) ・ 作手地区 6回 (検討終了) 	900,000	572,000	円	円	円	円	円	円	572,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源	
					特定財源					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
市民自治推進課	地域自治区地域活動交付金事業 成果実績（成果指標） 地域活動交付金申請件数 R5目標値:90件 (R4目標値:90件) R5実績値:79件 (R4実績値:72件)	地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。 ・新城地域自治区 申請 8件 採択 8件 ・千郷地域自治区 申請 8件 採択 8件 ・東郷地域自治区 申請11件 採択 11件 ・舟着地域自治区 申請 6件 採択 6件 ・八名地域自治区 申請 9件 採択 9件 新城地区 申請42件 採択42件 計10,451,000円	3,594,000	1,992,000	円	円	円	円	円	
		地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。 ・鳳来中部地域自治区 申請 8件 採択 6件 ・鳳来南部地域自治区 申請 6件 採択 6件 ・鳳来東部地域自治区 申請 8件 採択 8件 ・鳳来北西部地域自治区 申請 3件 採択 3件 鳳来地区 申請25件 採択23件 計4,451,000円	1,806,000	897,000	円	円	円	円	円	円
		地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。 ・作手地域自治区 申請12件 採択 10件 作手地区 申請12件 採択10件 計2,224,000円	2,551,000	2,224,000	円	円	円	円	円	円
			30,000,000	17,126,000					14,902,000	2,224,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費 1目 戸籍住基管理事業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民課	戸籍住基管理事業 記念写真撮影用木製パネル一式 R5届出件数 婚姻届 96件 出生届 146件 転入届 860件	婚姻届などの提出時に、特別な瞬間を写真に撮り、思い出の1ページにさせていただくため、写真撮影が出来るパネルを本庁1階フロアに設置した。 国から交付される森林環境譲与税を充当し、市内の山林から伐り出したスギとヒノキを使用して木材の木目が実感でき、温かな家庭をイメージした家風の外観デザインのパネルにした。 令和6年4月1日から運用を開始。主に婚姻届や出生届、転入時の記念としてご家族で利用していただけると期待する。	円 698,000	円 697,400	円 0	円 0	円 0	円 0	円 697,400 (森林環境譲与税)

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費 1目 戸籍住基管理事業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民課	個人番号カード交付事業 個人番号カード交付率 (人口に対する交付割合) R5目標値 85% (R4目標値 50%) R5実績値 84.4% (R4実績値 72.1%) 令和6年3月31日現在 ①人口 42,784人 (R4実績値 43,458人) ②交付申請件数 39,461件 (R4実績値 37,607件) ③交付件数 36,108件 (R4実績値 31,344件)	主に各個人が申請した個人番号カードを交付した。 個人番号カードが地方公共団体情報システム機構から市に送られ、市が統合端末で交付前設定を行うなどの準備をし、各個人へ発行通知書を送付した。 誤交付を防ぐため、慎重に交付事務を行い、顔認証システムで本人確認を行うことにより、なりすましを防ぎ交付した。 また、個人番号カードを利用したコンビニ交付システムを導入しており、市民サービス及び利便性の向上を図った。 その他、広報ほのかや市ホームページ、防災行政無線などで周知するなど、普及促進を図った。 交付窓口は、本庁にて土曜日9時から正午に交付及び申請窓口を開設し、平日は勤務で来庁できない方への対応や、平日の混雑解消対策を図った。 ご高齢の方やお体の不自由な方で市役所でのお手続きが難しい方向けには、ご自宅へ出向き手続きのお手伝いをする「マイナンバーカード駆けつけ隊」も行い、41名の方の利用があった。	円 18,259,000	円 15,636,159	円 11,710,000	円 0	円 0	円 0	円 3,926,159

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 9目 環境衛生費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
環境政策課	温暖化対策推進事業		円	円	円	円	円	円	円
	成果実績・成果指標 R5目標値 10.0% (R4目標値 ー) R5実績値 30.0% (R4実績値 ー) 買換え後のCO2排出量の削減率	・省エネ家電製品買換え補助金【補正予算】 令和5年新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、省エネ家電への買換えをする市民に対し、補助金を交付することにより、省エネ家電製品への買換えを促進し、電気料金の負担軽減を図った。申請は239件あり、買換え前のCO2排出量が127.00 t-CO2に対し、買換え後のCO2排出量は88.85t-CO2となり、30.0%のCO2削減効果があった。	9,000,000	5,505,000	4,971,000	0	0	0	534,000
	成果実績・成果指標 R5目標値 10台 (R4目標値 ー) R5実績値 2台 (R4実績値 ー) 電気自動車等購入台数	・事業者用電気自動車等導入補助金【当初予算】 地球温暖化対策と災害に強い電気自動車等の普及促進を図るため、電気自動車等の購入と同時に充電する設備を設置し、災害時に地域への協力をを行う事業者に対して補助金を交付した。申請は2件あり、この2社においては新たに防災協力事業所に登録した。	4,000,000	534,000	0	0	0	0	534,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 10目 しんしろ斎苑費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生活環境課	斎苑整備事業 成果実績・成果指標 施設の安定稼働 R5目標値:100% (R4目標値:100%) R5実績値:100% (R4実績値:100%) 長寿命化計画の進捗 (事業費ベース) R5目標値:60% (R4目標値:50%) R5実績値:22% (R4実績値:20%)	平成8年に業務を開始したしんしろ斎苑は、経年劣化による施設の不具合等で、火葬執行に支障をきたさないようにするため、平成29年3月に策定した長寿命化計画に基づき、計画的な改修工事を実施した。 工事内容は、2、5号炉の再燃焼炉火格子煉瓦取替及び主燃焼炉内耐火材改修、2、3号炉の火葬台車取替等を行い、施設の安定稼働と長寿命化を図った。	円 12,265,000	円 12,144,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 12,144,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 2項 清掃費 3目 クリーンセンター費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生活環境課	<p>クリーンセンター整備事業</p> <p>成果実績・成果指標</p> <p>施設の安定稼働 R5目標値:100% (R4目標値:100%) R5実績値:100% (R4実績値:100%)</p> <p>長寿命化計画の進捗 (事業費ベース) R5目標値:70% (R4目標値:65%) R5実績値:58% (R4実績値:57%)</p>	<p>ごみ処理施設の適正な運転、維持管理を継続するため、平成24年5月に策定した廃棄物処理施設長寿命化計画に基づき、施設整備に関する工事を実施した。</p> <p>施工計画・工法等を精査して工事費を抑えつつも、廃棄物の受け入れに支障をきたさないように工程や施設の運転状況をしっかり管理しながら施工した。</p> <p>工事内容は、長寿命化計画を踏まえた中長期整備計画に基づく焼却炉耐火物取替工事及び昨年度から繰越工事となっていたトラックスケール改良工事を実施し、施設の安定稼働と長寿命化を図った。</p> <p>なお、部品調達に時間を要するため、分散型制御システム更新工事は逐次繰越を行い、可燃性粗大ごみ切断機破砕刃取替工事、監視I T V更新工事、誘引通風機制御盤修繕工事は繰越明許費として令和6年度へ繰り越しを行った。</p>	円 195,820,000	円 94,069,900	円 0	円 0	円 75,200,000	円 0	円 18,869,900

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 12目 路線バス運行費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公共交通対策課	<p>公共バス運行事業</p> <p>海老・四谷・連合地区 デマンドバスの実証運行</p> <p>成果実績・成果指標 R5目標値 新規路線のための実証運行である ため、設定していない。 (R4目標値 なし)</p> <p>R5実績値 利用者451人 (内訳) 一般 192人 中学生 259人 (R4実績値 なし)</p>	<p>令和4年度に実施した田口新城線の乗降調査の結果、国の地域間幹線系統補助認定の要件となる1日当たりの輸送量15人を下回ったことから、早急に国、県の補助金が受けられるよう対策する必要が生じた。</p> <p>その方策として、新城市民病院～滝上までの運行区間が同じである四谷千枚田新城線を休止し、四谷千枚田新城線の利用者を田口新城線の利用に振り向けるとともに、四谷千枚田新城線の休止代替路線として、また、これまで公共交通のなかった海老地区全体をカバーする予約制デマンドバスの実証運行を行った。</p> <p>海老地区における予約制デマンドバスについては、新城市・北設楽郡地域公共交通利便増進実施計画に基づき、令和6年10月からの市自家用有償旅客運送による田口新城線のフィーダー系統路線として、本格運行をめざす。</p> <p>なお、本格運行への移行までは、実証運行を継続する予定である。</p>	円 5,747,000	円 5,472,029	円 0	円 1,000,000 (元気な愛知の市町村づくり補助金)	円 0	円 0	円 4,472,029

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 12目 路線バス運行費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公共交通対策課	地域公共交通計画推進事業 タクシークーポン付き Sバス1日利用券導入実証実験 成果実績・成果指標 R5目標値 実証実験のための設定なし。 (R4目標値 なし) R5実績値 売上数 19枚 (R4実績値 なし)	バス及びタクシーの利用促進、利便性向上及び中心市街地における市民の移動ニーズの把握、東新町、弁天、入船、上平井、庭野の中心市街地周辺地区のバス停設置要望や移動手段の確保に関する地域での検討課題への対応、市長マニフェスト「後期高齢者のSバス利用を無償化します」の実現に向けた課題整理の一環として公共交通の利用頻度・利用傾向を把握するため、タクシークーポン付きSバス1日利用券を試験的に導入した。 本事業の結果を踏まえ、今後の本格導入に向けた検討や中心市街地及び地域の移動手段確保維持、バス路線の見直し等を進めていく。 実施期間：R5.10～R6.3 思いのほか購入が少なかった。利用者からは、タクシー利用についてわかりにくい、行ける場所を増やしてほしいなどの意見をいただいたが、取り組みとしての一定の評価は得られた。 仕組みを改良の上、取り組む必要がある。	円 3,699,000	円 120,310	円 0	円 0	円 0	円 22,800	円 97,510

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
福祉課	住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金給付事業 成果実績・成果指標 R5目標値 支給件数3,000件 (R4目標値 なし) R5実績値 支給件数3,151件 (R4実績値 なし)	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯）に対し、1世帯あたり3万円を支給する方針が政府から示された。 これを受け、令和5年6月1日時点で本市に住民登録がある令和5年度住民税非課税世帯（3,151世帯）に対して3万円を支給した。 この給付金の支給により、低所得世帯の家計に金銭的ゆとりが生まれたと考える。 ※令和5年度3万円給付事業に係る決算額を記載	円 111,800,000	円 99,916,027	円 99,916,027	円 0	円 0	円 0	円 0
	住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金給付事業 成果実績・成果指標 R5目標値 支給件数3,000件 (R4目標値 なし) R5実績値 支給件数3,248件 (R4実績値 なし)	政府より策定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」において、1世帯当たり3万円を支援してきた低所得者世帯（住民税非課税世帯）に対し、1世帯当たり7万円を追加することで、合計10万円を目安に給付を行う方針が示された。 これを受け、令和5年12月1日時点で本市に住民登録がある令和5年度住民税非課税世帯（3,248世帯）に対し7万円を支給した。 この給付金の支給により、低所得世帯の家計に金銭的ゆとりが生まれたと考える。	円 407,238,000	円 228,536,620	円 228,536,620	円 0	円 0	円 0	円 0

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
福祉課	福祉職が活躍できるまち実現事業 成果実績・成果指標 R5目標値 福祉フェスの開催1回 (R4目標値 1回) R5実績値 福祉フェスの開催1回 (R4実績値 1回)	「福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例（令和3年9月17日制定）」施行に伴い、第2回しんしろ福祉フェスを3月20日（水）に開催した。 内容は、福祉に関する写真展、合同職員研修（地域共生社会についての講演会）、事業所職員の表彰などを行った。 また、しんしろ福祉フェス以外にも管理者を対象としたアンガーマネジメント研修や、福祉サービス事業所で実務経験3年以上の従事者を対象とした研修「快適職場づくりはストレスケアから」を実施した。 上記事業の実施により、福祉従事者はスキルアップやモチベーションアップに、事業者には労働環境の向上や人材育成など課題解決のための事業者間連携を、市民には誰もが支え、支えられるものであることの認識と積極的な関わりを持つ意識作りが図られたと考える。	円 1,737,000	円 914,846	円 0	円 0	円 0	円 0	円 914,846

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費 3目 障害者福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
福祉課	物価高騰対策費交付事業 (障害福祉サービス事業所等分) 成果実績・成果指標 R5目標値 交付法人数11か所 (R4目標値 なし) R5実績値 交付法人数11か所 (R4実績値 なし)	物価高騰の影響を受ける障害福祉サービス事業所に対し、施設の管理運営に係る光熱費及び食材費並びに利用者の送迎、訪問支援等に係る燃料費の負担軽減を図るため、交付金を支出した。 障がいのある方の健康や生活を支える事業所の経営支援を行い、安定的なサービス提供体制の確保を図った。	円 3,622,000	円 3,570,718	円 3,570,718	円 0	円 0	円 0	円 0

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費 1目 老人福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
高齢者支援課	物価高騰対策費交付事業 成果実績・成果指標 市内36事業所に交付した。 光熱費高騰分 通所系 定員1名につき 4,000円 通所系以外 定員1人につき 11,000円 食材費高騰分 通所系 定員1名につき 1,800円 通所系以外 定員1人につき 5,400円 燃料費高騰分 通所系 定員1名につき 15,000円 通所系以外 定員1人につき 9,000円 ※市内36事業所に交付申請書を 送付し全事業所から申請を受け付 け交付した。	円 21,848,000	円 21,499,158	円 21,499,158	円 0	円 0	円 0	円 0	

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費 1目 老人福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
高齢者支援課	市民後見人育成事業 成果実績・成果指標 R5目標値 受講者目標 20名 R5実績値 受講修了者 20名 内（延べ人数） 新城市社会福祉協議会への登録者 11名 NPO法人 東三河後見センターへの 登録者 10名 * 重複登録あり	認知症や精神疾患等により判断能力の低下が見られる方の権利が守れるよう、市民向けに成年後見人育成研修を開催し、成年後見制度を担える人材を養成した。研修終了者には、社会福祉協議会等に所属してもらい市民後見人として活動予定。	円 1,030,000	円 777,000	円 0	円 389,000	円 0	円 0	円 388,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費 4目 介護保険事業費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
高齢者支援課	<p>認知症高齢者等見守りネットワーク事業</p> <p>成果実績・成果指標 R5目標値 どこシル伝言板事前登録者 目標 30名 実績 11名</p> <p>どこシル伝言板については令和4年度から運用開始した事業です</p> <p>介護一般事務経費 認知症賠償責任保険</p> <p>成果実績・成果指標 R5目標値 50名 実績値 8名</p>	<p>認知症高齢者の方が行方不明になった場合の捜索、認知症高齢者の行動が原因で第三者等に対し損害を与えた場合の損害金の支払など、認知症高齢者及び家族が抱える不安解消を図り地域で安心して生活するため、「新城市おかえり結ネット」に事前登録している方を対象に、どこシル伝言板（高齢者見守りシステム）、個人賠償補償制度に加入してもらうことで、行方不明になった場合の早期発見、賠償金等が生じた時の家族への経済的な負担感を縮減させ、地域での安心した生活づくりにつなげることができた。</p>	円 119,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0
			円 111,000	円 9,840	円 0	円 0	円 0	円 0	円 9,840

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	保育所等給食費軽減対策支援事業 成果実績・成果指標 R5目標値 2か所 (R4目標値 2カ所) R5実績値 2か所 (R4実績値 2カ所)	令和5年4月～令和6年3月分の給食費について県実施の補助事業（補助率2/3）について、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金及び一般財源を合わせて1/3を措置し、物価高騰に伴う給食費の補助として、小規模保育所（子いづみや、つばさ保育園）へ、延児童数に1食60円（令和5年10月～令和6年3月分は1食100円）を乗じて得た額を支給した。 物価高騰の影響を受けながら利用児童に対して安定的な給食を実施する事業所への支援ができた。	円 445,000	円 379,620	円 113,720	円 252,000	円 0	円 0	円 13,900

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

1目 児童福祉総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	物価高騰対策費交付事業 成果実績・成果指標 R5目標値 7カ所 (R4目標値 7カ所) R5実績値 6カ所 (R4実績値 6カ所)	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の「電力・ガス・食料品価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、市内に事業所を有する児童福祉施設等に対し、令和5年4月～令和6年2月分の光熱費及び食材費について運営支援を目的とした物価高騰対策費交付金を支給した。</p> <p>物価高騰を受けながら、福祉サービスを提供している児童福祉施設等へ光熱費及び食材費の負担軽減の支援ができた。</p> <p>光熱費： 1事業所あたり定員1名あたり1,500円 入所に係る事業所(20名～49名)については1事業所あたり定員1名あたり11,000円 ・小規模保育事業所 子いづみや、つばさ保育園 @1,500×人数(定員)×2カ所 ・認可外保育所 子いづみや、つばさこ保育園、保育ルームほうせい @1,500×人数(定員)×3カ所 ・八楽児童寮 @11,000円×人数(定員)×1カ所 ※1社辞退(東三河ヤクルト販売(株)新城保育ルーム)</p> <p>食材費： 1事業所あたり児童1名あたり1食60円 ・小規模保育事業所 子いづみや、つばさ保育園 @60円×人数(延児童数合計)×2カ所 ・認可外保育所 子いづみや、つばさこ保育園、保育ルームほうせい @60円×人数(延児童数合計)×3カ所 ※1社辞退(東三河ヤクルト販売(株)新城保育ルーム)</p>	円 873,000	円 690,766	円 690,766	円 0	円 0	円 0	円 0

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

1目 児童福祉総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	子ども・子育て支援事業 【市民ニーズ調査】 R5目標値 1実施 (R4目標値 ー) R5実績値 1実施 (R4実績値 ー)	【市民ニーズ調査】 新城市子ども・子育て支援事業計画は、子ども・子育て支援法第61条に基づく計画で、すべての子ども自身の「育ち」と子育て世帯の保護者を支援するとともに、地域が子育てについて認識を深め、家庭、保育や幼児教育の場、学校、事業者、行政機関などが相互に協力し、地域社会が一体となって子ども・子育てを推進することを目的としている。 令和6年度には、第二期新城市子ども・子育て支援事業計画（R2～R6）の最終年度を迎えるため、次期計画（R7～R11）を策定する必要がある。 計画を策定するにあたっては、子ども・子育て支援法第77条の規程に基づき、子ども・子育て会議を開催し、市民の意見を反映させることとなっている。市民ニーズに合わせた計画的な施設整備を進め、切れ目のない教育・保育が受けられる量の確保と質の向上に努めるため、市民ニーズ調査を実施した。 ・子ども・子育て会議 2回実施 11/9 2/29 ・アンケート実施 12/11から12/28 対象：小学生以下の子どもがいる保護者	円 2,205,000	円 1,320,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,320,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

1目 児童福祉総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	こども園再編・整備計画策定事業 こども園再編・整備検討委員会開催数 成果実績・成果指標 R5目標値 3回 (R4目標値 -) R5実績値 3回 (R4実績値 -)	こども園の整備等にかかる基本的な考え方を示すため令和3年度に策定した「新城市こども園整備指針」に基づく、こども園再編・整備計画の策定。 ○報償費 こども園再編・整備検討委員会委員への報償費の支給 ○費用弁償 こども園再編・整備検討委員会委員への費用弁償の支給 ・こども園再編・整備検討委員会 全3回 8/22、11/22、2/22 ・市民アンケート 7/3から7/14 未就学児のいるご家庭の保護者を中心 ・市民まちづくり集会 9/23 「こども園から考えよう、新城市のこども未来」 ・議会説明 全員協議会 12/18 ・地元等説明 1/23から2/15 保護者会代表者連絡会、関係する5園、4地区	円 177,000	円 126,433	円 0	円 0	円 0	円 0	円 126,433

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

6目 保育所費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	保育所管理事業 【用地測量業務委託等】 R5目標値 1園 (R4目標値 ー) R5実績値 1園 (R4実績値 ー)	【用地測量業務委託等】 八名こども園において、施設敷地の一部を土地賃貸借等により使用していることから、敷地境界に関するトラブルを未然に防ぐため、用地測量を実施した。なお、用地測量にあたっては、国土調査法第19条第5項指定申請にかかる地籍整備推進調査費補助金を活用するなど、測量費用の節減を図りつつ、測量成果を備えることが出来た。	円 11,533,000	円 11,500,093	円 2,907,000	円 0	円 0	円 0	円 8,593,093

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費 14目 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 【ひとり親世帯分】 成果実績・成果指標 R5目標値 364人 (R4目標値 350人) R5実績値 350人 (R4実績値 336人) 【ひとり親世帯分以外分】 R5目標値 300人 (R4目標値 300人) R5実績値 260人 (R4実績値 234人)	食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を以下のいずれかに該当する方へ支給した。 ① 令和5年3月分の児童扶養手当受給者 ② ①以外の令和4年度分の住人税均等割が非課税の子育て世帯 ③ ①②のほか直近で収入が減少した世帯等 ※対象児童：令和5年3月31日時点で18歳未満の児童（障がい児については20歳未満）及び令和5年4月1日から令和6年2月末までに生まれた新生児 支給額：児童1人当たり一律50,000円 ①②については申請不要 ③については申請後速やかに支給	円	円	円	円	円	円	円
			41,917,000	39,002,627	35,099,000	0	0	0	3,903,627

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
児童養育支援室	ひきこもり支援推進事業 成果実績・成果指標 R5目標値 不登校生徒移行支援検討件数 10件 (R4目標値 -) 支援につながった件数 3件 (R4目標値 -) R5実績値 不登校生徒移行支援検討件数 37件 (R4実績値 -) 支援につながった件数 13件 (R4実績値 -)	【内容】 ・「つながりの困窮」に陥り、ひきこもり状態が長期化しないよう、組織の壁を越えて、関係機関が義務教育終了後の移行支援のあり方について検討するため「新城市不登校生徒移行支援会議（実務者、個別ケース検討会議）」を開催した。 ・会議の構成機関は、市長部局、教育部局、社協等とし、学校から挙げられるケースについて、関係機関が情報収集に基づく分析と評価を行い、援助方針等を協議した。なお、令和5年度より臨床心理士の同席を求め、専門家による意見を参考にしながら、より効果的な方針を模索した。 ・義務教育終了後も日頃から子ども達に接する立場である高校（豊橋市立高校、豊川養護学校）と連携し、必要に応じて支援につなげられるようネットワーク化を図り、また、令和4年度に検討したケースのフォローも併せて実施した。 【実施状況・成果】 ・実務者会議2回（検討ケース延べ3件）、個別ケース検討会議5回（情報共有を含めた検討ケース延べ94件）開催した。 ・登校が再開した1件の他、市教育委員会以外の支援機関につなぐことができた実件数は12件であった。 【評価・課題】 ・社会環境の変化・生活環境の多様化により世帯が抱える課題が複雑化していることから、不登校児童生徒のみを支援対象として捉えるのではなく、“家族まるごと”支援する視点を持ち、様々な関係機関と連携し、チーム支援を展開していくことが重要となる。	円 51,000	円 48,000	円 24,000	円 0	円 0	円 0	円 24,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 保健事業費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>健康教育事業 成果実績・成果指標 R5目標値 1,000人 (R4目標値 1,000人) R5実績値 成人高齢者 419人 (R4実績値235人) (R5実績値小中学校 464人 (R4実績値 563人))</p> <p>健康ひろば(1回) R5実績値 延529人 (R4 657人)</p>	<p>保健師や栄養士、歯科衛生士が地区の公民館や小中学校、また老人クラブなどの集まりに出かけ、健康教育を行った。 健康ひろばは、しんしろ福祉フェスにて開催。ベジチェック、姿勢チェック、手洗いチェック、大豆ゲーム、フレイルチェック等、生活習慣病やがん、感染予防対策についての知識を得たり、自分の健康チェックを行うことで健康意識を高める機会とした。</p>	円 1,732,000	円 1,532,128	円 0	円 454,000 (健康増進事業費補助金)	円 0	円 0	円 1,078,128
	<p>健康相談事業 成果実績・成果指標 R5目標値 500人 (R4目標値 500人) R5実績値 227人 (R4実績値 309人) (R5電話相談実績値 221件)</p> <p>訪問指導(延) R5目標値 成人 150人 (R4目標値150人) R5実績値 成人 102人 (R4実績値132人)</p>	<p>一般市民の健康に関する相談に保健師等が応じた。 検診の結果、訪問指導を必要とする住民に対して、保健指導を実施した。</p>	円 292,000	円 135,014	円 0	円 72,000 (健康増進事業費補助金)	円 0	円 0	円 63,014

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 保健事業費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	健康診査事業 成果実績・成果指標 胃がん検診(集団・個別) R5目標値 770人 (R4 目標値 800人) R5実績値 702人 (R4 実績値 577人) 子宮がん検診(集団・個別) R5目標値 1,350人 (R4 目標値 1,390人) R5実績値 1,497人 (R4 実績値 1,214人) 肺がん・結核住民検診 (集団・巡回) R5目標値 1,900人 (R4 目標値 1,900人) R5実績値 1,546人 (R4 実績値 1,508人) 大腸がん検診(集団・個別) R5目標値 2,950人 (R4 目標値 2,950人) R5実績値 3,202人 (R4 実績値 2,690人) 乳がん検診(集団・個別) R5目標値 1,400人 (R4 目標値 1,400人) R5実績値 1,246人 (R4 実績値 1,156人) 前立腺がん検診(集団) R5目標値 290人 (R4 目標値 290人) R5実績値 245人 (R4 実績値 227人) 肝炎ウイルス検診(集団) R5目標値 160人 (R4 目標値 160人) R5実績値 205人 (R4 実績値 174人) 骨粗しょう症検診(集団) R5目標値 330人 (R4 目標値 300人) R5実績値 316人 (R4 実績値 302人) 19～39歳の健診(集団) R5目標値 120人 (R4 目標値 150人) R5実績値 75人 (R4 実績値 85人) がん検診推進事業 子宮がん(20歳) R5 目標値 5.4% (R4 目標値 5.1%) R5 実績値 8.7% (R4 実績値 4.1%) 乳がん(40歳) R5目標値 28.7% (R4 目標値 23.9%) R5実績値 23.0% (R4 実績値 20.3%) 医療機関個別歯周疾患検診 R5目標値 340人 (R4 目標値 340人) R5実績値 429人 (R4 実績値 430人)	がん検診受診のPRとして、歯周疾患検診・特定健康診査等の受診券を送付の際、がん検診の案内を同封するとともに、広報・ホームページ・LINEでの掲載を行った。申込方法としてWEB予約を開始した。 がん検診の結果で精密検査が必要な人に受診勧奨した結果、胃がん2人、子宮がん1人、乳がん3人、大腸がん6人、肺がん1人、前立腺がん4人が発見された。 肝炎ウイルス検診は、肝臓がんの予防のために国の指針に基づき、40、45、50、55、60歳に個別通知で受診勧奨を行った。陽性者は確認されなかった。 骨粗しょう症検診は、国の指針に基づき40、45、50、55、60、65、70歳の女性に個別通知で受診勧奨を行った。受診者へは検診会場で結果説明と健康教育を実施し、検診の結果で医療機関での精密検査の受診を勧奨した。 19～39歳の健診では、選択で実施するがん検診として若い世代からの受診が推奨されている子宮がん検診を実施した。 対象年齢の方に、子宮がん検診、乳がん検診の無料クーポン券とがん検診手帳を送付し、広報などでクーポン利用を呼び掛けた。 成人の歯周疾患予防を目的に、30、35、40、50、60、70歳に個別通知した。受診期間は6月～2月で、受診勧奨はがきを送付した。検診受診をきっかけに定期的に検診を受ける人を増やし口腔機能向上を目指した。	円	円	円	円	円	円	円
			32,592,000	28,825,446	56,000 (疾病予防対策事業費補助金)	2,189,000 (健康増進事業費補助金)	0	1,661,200 (がん検診等一部負担金)	24,919,246

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 母子保健費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>すこやか子育て事業 成果実績・成果指標 母子健康手帳交付 R5実績値 147冊 (R4実績値 155冊) ママとパパの教室 R5実績値 4回妊婦15人 夫他14人 (R4実績値 4回妊婦20人 夫他18人) 育児相談 R5実績値 6回 121人 (R4実績値 8回 115人) 幼児面接相談 R5実績値 6回 12人 (R4実績値 7回 11人) 離乳食教室 R5実績値 6回 24組 (R4実績値 6回 22組) 健診事後教室 R5実績値 21回延185組 (R4実績値 23回延138組) 乳幼児健診 R5目標値 受診率 100% 4か月児 R5実績値 100.7% (R4実績値 101.2%) 1歳6か月児 R5実績値 97.8% (R4実績値 101.6%) 3歳児R5実績値 100.5% (R4実績値 101.7%) 1歳児教室 R5実績値 12回 85組 (参加率55.2%) (R4実績値 12回 84組) ふたごの交流会 R5実績値 2回 9組 (R4実績値 1回 5組) 新規 木育プロジェクト (森林環境譲与税充当事業) 木製トレーニングトレイ R5実績値 180人 手形パネル R5実績値 85人</p>	<p>妊娠・出産・子育てに関する不安や負担が軽減し、こどもが安心して育ち、育てられるよう、各種教室を実施。母子健康手帳交付時には、個別に面談し、体調確認や各種教室やサービス等の案内を行った。育児相談、離乳食教室や育児教室などをより多くの人に利用してもらうため広報やこども園メール等で啓発した。 乳幼児健診対象者には個別通知を行い、未受診者には電話や訪問で受診を勧奨した。4か月児、3歳児健診では100%の受診率を達成。1歳6か月児健診は100%には満たないが、未受診者の状況把握はできている。健診では、発達の確認とともに問診票で育児負担感を把握し、相談内容に応じて、保健師、栄養士、歯科衛生士、保育士等の専門職が助言指導を行うなど、きめ細かく対応するようにした。 1歳児頃の生活習慣や親子遊びを体験し、子どもの発達を確認したり、親子や子育て家庭同士の交流を深める機会として開催した。 ふたごを育てる保護者が集い、子育ての悩みや疑問、日々のできごとなどを気軽に話し合える場とした。R5年度から回数を2回に増やし実施。参加者からは先輩保護者の経験談を聞いて参考になった。また開催してほしいとの声があがった。 森林環境譲与税充当事業を利用し、木育プロジェクトを実施。乳幼児期から木製製品に触れ、森林に興味を持つ心を育てることを目的として、妊娠8か月の妊婦面談時に木製トレーニングトレイを、1才児教室で木製の手形パネルをそれぞれ贈呈した。</p>	円 2,121,000	円 1,746,444	円 897,000 (母子保健衛生費補助金)	円	円	円 107,300 (受講者等一部負担金 20,300)	円 742,144 (森林環境譲与税充当 685,300)

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 5目 予防費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	予防接種事業 成果実績・成果指標 【定期接種A類】 R5目標値 接種率100% R5実績値 BCG 99.3% (R4実績値 101.7%) MR1期 82.6% (R4実績値 91.8%) MR2期 89.8% (R4実績値 92.0%) 日本脳炎1期 103.2% (R4実績値 125.7%) 日本脳炎2期 98.2% (R4実績値 109.7%) 四種混合 104.1% (R4実績値 106.8%) 二種混合 73.2% (R4実績値 75.9%) 子宮頸がん(定)延175人 (R4実績値延143人) 子宮頸がん (キャッチアップ) 延240人 (R4実績値269人) ヒブ 93.1% (R4実績値103.2%) 小児用肺炎球菌 94.1% (R4実績値 103.4%) 水痘 100.0% (R4実績値 85.6%) B型肝炎 89.7% (R4実績値 107.3%) ロタ 94.8% (R4実績値 73.3%) 新規【任意接種助成】 おたふくかぜ 91件 带状疱疹 水痘ワクチン 39件 带状疱疹ワクチン 延625件 【定期接種B類】 高齢者肺炎球菌 R5実績値 752人 (R4実績値 657人) 35.4% 高齢者インフルエンザ R5実績値 11,084人 (R4実績値 12,271人) 65歳以上 67.6%	円 149,458,000	円 114,101,818	円 27,000 (感染症予防事業費等補助金)	円 2,316,225 (予防接種事故対策費補助金 2,314,125) (風しんワクチン接種事業費補助金 2,100)	円 0	円 0	円 111,758,593	

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 5目 予防費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	新型コロナウイルスワクチン接種事業 成果実績・成果指標 R5実績値 接種実施者数 18,002人 (R4実績値 44,304人)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、国民の生命及び健康を守るため、新城市医師会の協力を得て、医療機関個別にて新型コロナワクチン接種を春と秋にそれぞれの対象に行った。	円 219,372,000	円 119,094,842	円 131,397,743	円	円	円	円 0
					(新型コロナワクチン接種対策費負担金 67,628,583) (新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金 1,453,160) (新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 62,316,000)				

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険事業特別会計 4款 保健事業費 1項 特定健康診査等事業費 1目 特定健康診査等事業費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>特定健康診査事業 成果実績・成果指標 受診率 R5目標値 60.0% (R4 目標値57.0%) R5実績値 41.8%見込 (R4 実績値44.4%)</p> <p>特定健康診査(個別) R5実績値 2,592人 (R4 実績値2,789人)</p> <p>ヘルスケア健診(集団) 一般健康診査 2日間 R5実績値 268人 (R4実績値 435人) 大腸がん検診 R5実績値 147人 (R4 実績値 231人)</p> <p>被保険者健康診査事業 市国民健康保険人間ドック R5目標値 承認率 100% (R4承認率 100%) R5実績率 承認率 100% (R4承認率 100%) [新城市民病院] R5承認 317人 受診 311人 (R4承認 335人 受診 318人) [作手診療所] R5承認 21人 受診20人 (R4承認 26人 受診 26人) [3医療機関] R5承認 11人 受診 11人 (R4承認 11人 受診 11人)</p> <p>特定保健指導事業 指導率 R5目標値 60.0% R5実績値 44.8%見込 (R4実績値 40.8%)</p>	<p>市国民健康保険の被保険者で、40歳以上74歳までの方に、特定健康診査を実施した。自己負担を無料とし、市独自の追加項目としてクレアチニン・貧血検査を全員に実施した。 特定健康診査(個別)の未受診者を対象に、医療機関個別健診期間終了後にヘルスケア健診(集団)の機会を設けた。受診率向上のため、再通知で受診勧奨を行った。 市国民健康保険の被保険者で、国保税を完納されている世帯の20歳以上74歳までの方の希望者を対象に5医療機関において実施した。 特定健診結果、特定保健指導の対象者に対して、初回面接から最終評価まで、保健師・栄養士が個別面接、家庭訪問、電話相談などを行うようにした。</p>	円	円	円	円	円	円	円
		61,033,000	46,923,550	0	12,320,000	0	47,400	34,556,150	

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

後期高齢者医療特別会計 3款 保健事業費 1項 保健事業費 1目 後期高齢者医療保健事業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	後期高齢者医療保健事業 成果実績・成果指標 受診率 R5目標値 45.0% (R4目標値 45.0%) R5実績値 42.7% (R4実績値 44.2%) 後期高齢者医療健康診査(個別) R5受診 3,730人 (R4受診3,656人) 後期高齢者人間ドック助成 [新城市民病院] R5受診 84人 (R4受診 49人) [3医療機関] R5受診 25人 (R4受診 22人) 後期高齢者歯周疾患検診 受診率 R5目標値 21.0% (R4目標値 21.0%) R5実績値 15.0% (R4実績値14.4%) R5受診 128人 (R4 受診92人)	後期高齢者医療制度の被保険者に、後期高齢者医療健康診査を実施した。人間ドックは後期高齢者医療制度の被保険者で、後期高齢者医療保険料を完納されている方の希望者を対象に実施した。 4医療機関において実施した。 76歳の方に個別通知をし、市内歯科医院にて歯周疾患検診を実施した。	円 57,797,000	円 53,525,302	円 0	円 0	円 0	円 38,554,401	円 14,970,901
							(広域連合受託事業収入 38,259,401) (後期高齢者医療制度特別対策補助金 295,000)		

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 1目 保健総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域医療支援室	物価高騰対策費交付事業 医療機関等 病院 2事業所 有床診療所 1事業所 無床診療所 21事業所 歯科診療所 20事業所 薬局 23事業所 施術所 23事業所	光熱費及び燃料費の物価高騰の影響を受けた医療機関等を支援するため「物価高騰対策費交付金」を支給した。	円 4,265,000	円 4,056,180	円 4,056,180	円 0	円 0	円 0	円 0

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 1目 保健総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域医療支援室	1 在宅当番医制運営事業 (1) 在宅当番医制事務事業 ・当番医及び当番日の調整 当番医数 R5.4～R6.3 5医療機関	新城市医師会が実施する在宅当番医制に係る在宅当番医及び当番日等の調整事務に対して補助を行い、在宅当番医制の円滑化に努めた。 市内の病院（新城市民病院を除く2病院）と専門科医院（眼科2、皮膚科1の3医院）の合計5医療機関による体制で実施。	円 320,000	円 319,800	円 0	円 0	円 0	円 0	円 319,800
	(2) 在宅当番医制運営事業 【受診者数：内科・小児科・専門科】 成果実績（成果指標） R5目標値 300件（R4目標値 300件） R5実績値 61件（R4実績値 72件）	新城市医師会が実施する在宅当番医制の運営に対する補助を行い、第1次救急体制の確保に努めた。 診療体制が手薄となる土曜日午後5時から午後9時までの時間帯に市内2病院が診療を担当する体制で実施した。 眼科、皮膚科の専門科については、夜間（午後7時～午後11時）並びに休日昼間（午前9時30分～午後4時30分）の診療を3医院が輪番で実施した。	円 1,078,000	円 983,640	円 0	円 0	円 0	円 0	円 983,640
	第2次救急医療対策事業 【受診者数】 成果実績（成果指標） R5目標値 2,000件（R4目標値 2,000件） R5実績値 1,783件（R4実績値 2,543件）	東三河山間地域広域2次救急医療圏の第2次救急医療施設である、新城市民病院へ補助を行い、救急医療体制の確保に努めた。	円 31,178,000	円 31,186,560	円 0	円 0	円 0	円 6,801,789 (町村分担金)	円 24,384,771

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 6目 休日・夜間診療所費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域医療支援室	休日診療所運営事業 【受診者数】 成果実績（成果指標） R5目標値 2,300件(R4目標値 2,300件) R5実績値 1,676件(R4実績値 1,366件)	傷病の初期及び急性期の診療を目的として、休日診療所の運営を新城市医師会・新城歯科医師会に委託して、休日、祝日及び年末年始等における第1次救急体制の確保に努めた。 受診者の多い医科（内科、小児科）については、受付会計システムの使用並びに医療事務員の派遣を継続し、適切な会計処理並びにスムーズな受付対応ができるように努めた。また、診療報酬請求実務の効率化等を図るため、オンライン請求を行っている。	円 23,637,000	円 22,575,593	円 0	円 83,000	円 0	円 22,492,593 (診療報酬、診断証明手数料、公共施設使用者光熱水費等収入)	円 0
	夜間診療所運営事業 【受診者数】 成果実績（成果指標） R5目標値 2,000件(R4目標値 2,000件) R5実績値 820件(R4実績値 474件)	地元新城市医師会を始め、豊川市医師会、豊橋市医師会、豊橋ハートセンター、豊橋医療センター所属医師の支援並びに協力のもと、毎日、夜間診療所を運営している。これにより、夜間における第1次救急医療体制の充実が図られている。	円 49,219,000	円 46,652,383	円 0	円 83,000	円 0	円 8,345,213 (診療報酬、診断書手数料)	円 38,224,170

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 7目 訪問看護費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
訪問看護ステーション	訪問看護事業 【訪問回数】 成果実績（成果指標） R5目標値 延5,950件 （R4目標値 延5,950件） R5実績値 延4,645件 （R4実績値 延4,901件）	在宅で療養を希望される方で、主治医が訪問看護の必要性を認めた方に対し、看護師が自宅に訪問して看護サービスを提供する。 医療依存度が高い利用者や独居で生活をされている方、老々介護をされている方などが増えてきている環境の中、必要な利用者の対応に努めた。 事業実施にあたっては、ケアマネジャーなど多職種や医療機関との連携を深め、利用者本位のサービス提供を心がけている。 利用者への対応については、電話等により24時間365日連絡が取れる体制をとり、必要に応じて適切な対応が出来る体制となっている。 令和5年度については、加算要件の機能強化型訪問看護1、看護体制強化加算1の維持に努め健全な訪問看護事業ができるように努めた。 また、お出かけ講座、中学校行事の共育、シルバークリニックに参加し地域住民などに対する情報共有や相談、人材育成のための研修の実施として看護学生や研修医の受け入れを実施した。	円 94,486,000	円 92,353,064 人件費 84,523,887 人件費以外 7,829,177	円 0	円 0	円 0	円 57,325,632 （訪問看護医療保険収入、訪問看護介護保険収入、実習生実習委託費、寄附金）	円 35,027,432

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 8目 助産所費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
しんしろ助産所	助産所運営事業 【分娩件数】 R5目標値 25件 (R4目標値 25件) R5実績値 1件 (R4実績値 1件) 【産後ヨガなどの利用者数】 R5目標値 1,200人 (R4目標値 1,200人) R5実績値 439人 (R4実績値 387人)	しんしろ助産所において妊婦健診、産後ケア（出産後の静養等）や乳房ケアなどのサービス、マタニティヨガ、産後ヨガ、ベビーマッサージなどの各種教室を提供している。出生数が減少する中、産後ケア事業を希望者は増加しており、前年比181.6%となっている（R4年度38件、R5年度69件）。 聖隷三方原病院、新城市民病院等との連携を図るとともに、助産所ブログ等での継続的な情報提供を行うなどして、出産支援の継続に努めた。また学校への「いのちの教育」の他「プレコンセプションケア講座（妊娠前の健康管理）」を開始し、若い年代への健康教育にも注力した。	円 21,879,000	円 20,101,199 人件費（2人分） 17,890,189 人件費以外 2,211,010	円 0	円 0	円 0	円 1,178,540 (助産所使用料、実習生実習委託費、分娩介助料)	円 18,922,659

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2 款 医業費 1 項 医業費 1 目 診療費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
作手診療所	診療事業 1 年間受診数 R5実績値4,353人 (R4実績値5,973人) 2 休日夜間診療数 R5実績値0人 (R4実績値5人) 3 在宅診療数 R5実績値 88人 (R4実績値156人) 4 訪問看護数 R5実績値 33人 (R4実績値292人) 5 放射線検査数 R5実績値179件 (R4実績値296件) 6 臨床検査数 R5実績値4,531件 (R4実績値6,513件) 7 処方箋枚数 R5実績値4,320件 (R4実績値5,076件)	内科・外科・小児科・整形外科の4科目を診療科目として標榜し、令和5年度は243日外来診療を実施した。 在宅医療に関しては、通院困難な患者に対して、訪問診療・訪問看護を実施し、緊急時には往診にも出掛けた。 診療所を運営することにより、地域住民の安全・安心な暮らしに貢献することができた。	円 19,711,000	円 5,959,420	円	円	円	円	円 5,959,420

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2 款 医薬費 1 項 医薬費 2 目 健康診査費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
作手診療所	健康診査事業	作手地区唯一の診療所であり、コロナが5類に移行した後においても、感染予防対策を取り、健診・人間ドックを行った。 また、各種予防接種を実施することにより地域住民の健康維持・予防に寄与することができた。	円 1,740,000	円 1,363,674	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,363,674
	1 特定・後期・介護予防等健診 R5実績値 53人 (R4実績値160人)								
	2 国保ドック R5実績値17人 (R4実績値26人)								
	3 事業所健診 R5実績値 0人 (R4実績値31人)								
	4 こども園健診 R5実績値39人 (R4実績値33人)								
	5 学校健診 R5実績値141人 (R4実績値151人)								
	6 胃がん検診(バリウム) R5実績値0人 (R4実績値7人)								
	7 大腸がん検診 R5実績値25人 (R4実績値94人)								
	8 インフルエンザ予防接種 R5実績値403人 (R4実績値490人)								
	9 日本脳炎予防接種 R5実績値 8人 (R4実績値25人)								
	10 二種混合予防接種 R5実績値3人 (R4実績値8人)								
	11 四種混合予防接種 R5実績値0人 (R4実績値5人)								
	12 小児用肺炎球菌予防接種 R5実績値0人 (R4実績値4人)								

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2 款 医業費 1 項 医業費 2 目 健康診査費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
作手診療所	健康診査事業（続き）		円	円	円	円	円	円	円
	13 ヒブ予防接種 R5実績値0人 (R4実績値4人)								
	14 水痘予防接種 R5実績値2人 (R4実績値1人)								
	15 B型肝炎予防接種 R5実績値0人 (R4実績値4人)								
	16 麻しん風しん予防接種 R5実績値6人 (R4実績値5人)								
	17 子宮頸がん予防接種 R5実績値 0人 (R4実績値11人)								
	18 ロタテック予防接種 R5実績値0人 (R4実績値3人)								
	19 高齢者肺炎球菌予防接種 R5実績値13人 (R4実績値 9人)								
	20 新型コロナウイルス接種 R5実績値 105人 (R4実績値1,009人)								
	21 ムンプス予防接種(自費分) R5実績値0人 (R4実績値1人)								
	22 麻しん風しん予防接種(自費分) R5実績値0人 (R4実績値1人)								

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 5款 労働費 1項 労働諸費 1目 労働諸費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	新規雇用創出事業 成果実績・成果指標（企業説明会） R5目標値 出展社数 30社 （R4目標値 出展社数 30社） R5実績値 出展社数 36社 （R4実績値 出展社数 30社）	内容：「高校生のための企業説明会」の実施 地元の企業について理解を深め、就業意識の高揚を図り将来の職業選択の幅を広げる。 3/13 新城有教館高校にて開催 参加者：1年生189名 2年生63名 合計 252名 参加者全員が必ず3社の企業を聞く形をとったことで、参加した生徒からのアンケートには「色々な企業の話を聞いて参考になった」との意見が多数挙がった。また、「説明会は役に立ったか」の設問には「大変役に立った」が39.6%、「役に立った」が56.7%となった。 内容：企業紹介冊子「Miraie」の制作 R4年度までは上記説明会の出展企業の紹介冊子として印刷していたものを、R5年度から出展企業以外の企業も掲載し、採用情報やキャリア教育の受入可否などを情報として掲載。学生だけでなく学校の教員にも配布したことで、企業見学の見学先を探す際に活用いただいている。 配布先：市内小中学校、東三河圏内の高校（16校）、市内各施設 印刷部数：2,000部	円 1,200,000	円 174,900	円 0	円 0	円 0	円 87,450 <small>（みんなのまちづくり基金）</small>	円 87,450

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳					
					特定財源				一般財源	
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
産業政策課	小規模事業者省エネルギー設備更新支援補助事業 R5目標値 70事業所 R5実績値 106事業所	エネルギー価格高騰の影響を受けている市内の小規模事業者が省エネルギー設備を更新する際の経費の補助を実施した。 補助内容 市内にある事業所に導入した省エネルギー設備設置費用及び導入に係る経費の1/2（上限50万円）を補助 補助実績 106事業所	円 35,000,000	円 27,192,000	円 27,192,000 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	円	円	円	円	円

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	企業立地奨励事業 成果実績・成果指標 R5目標値 1件 (R4目標値 2件) R5実績値 1件 (R4実績値 2件)	「新城市企業立地奨励条例」に基づき、立地企業に対し立地奨励金を交付し、産業の振興と市勢の発展に寄与した。今後も円滑な事業の推進を図る。 実績 ㈱ヤマグチマイカ 8,481,800円	円 8,482,000	円 8,481,800	円 0	円 0	円 0	円 0	円 8,481,800
	宿泊施設整備奨励事業 成果実績・成果指標 R5目標値 1件 (R4目標値 1件) R5実績値 1件 (R4実績値 1件)	「新城市宿泊施設整備奨励条例」に基づき、宿泊施設を整備した事業者に対し奨励金（土地家屋・償却資産にかかる固定資産税相当額）を交付した。本事業により、観光産業の振興と雇用機会の拡大に寄与した。 実績 ルートインジャパン(株) 11,984,600円	円 11,985,000	円 11,984,600	円 0	円 0	円 0	円 0	円 11,984,600

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	地域産業総合振興施策推進事業 成果実績・成果指標（事業所による産業のPR） R5目標値 4回 （R4目標値 4回） R5実績値 4回 （R4実績値 4回）	地域産業総合振興条例に基づき、新城市産業自治基本計画の策定について新城市産業自治振興協議会を開催し協議、検討をした。 ・新城市産業自治振興協議会開催 2回 市民・事業所・地域といったあらゆる「ひと」が協働し地域資源を生かした地域産業を發展させる仕組みを構築し、地域内での消費・投資・取引を通じた資本の循環を形成し、地域経済の發展を目指す。事業所の努力支援として、チャレンジスペース、のんほいらんど、P A、S Aなど場の提供を行った。 ・5月20日 しんしろマルシェ 長篠設楽原P A 参加事業所5社 ・7月15日 のんほいろット@NEOPASA岡崎 岡崎S A 参加事業所8社 ・12月12日から開始 ふるさと納税P Rポップ展示 長篠設楽原P A内チャレンジスペース ・のんほいらんど出店 新規出店3店舗	円 324,000	円 87,163	円 0	円 0	円 0	円 43,581 <small>(みんなのまちづくり基金)</small>	円 43,582
	しんしろビジネスマッチング事業 成果実績・成果指標（出展補助金） R5目標値 6件 （R4目標値 6件） R5実績値 9件 （R4実績値 4件）	市内事業者の販路拡大に向けて、企業間(BtoB)のきっかけになりうるよう、各種展示会への出展を促進するため、展示会等出展補助制度により支援した。 展示会出展補助金実績 ㈱新城家具販売 はじめ9件 総額 1,751千円	円 2,100,000	円 1,751,000	円 0	円 0	円 0	円 875,500 <small>(みんなのまちづくり基金)</small>	円 875,500

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
農業課	燃油価格高騰対策支援事業 成果実績・成果指標 R5目標値 12件（交付対象者） （R4目標値 11件） R5実績値 3件（交付対象者） （R4実績値 11件）	コロナ禍において、燃油価格の高騰により経営状況が悪化した茶生産農家を対象に、A重油の購入費に対し支援を行った。 支援により、茶生産農家の営農継続と生産量の維持を図ることができた。 国または県による同様の補助金を受領した農家は対象外としたため、目標より実績が減少した。	円 2,014,000	円 94,380	円 94,380	円 0	円 0	円 0	円 0
	粗飼料価格高騰対策支援金 成果実績・成果指標 R5目標値 35件（交付対象者） （R4目標値 40件） R5実績値 34件（交付対象者） （R4実績値 36件）	コロナ禍において、粗飼料価格の高騰により経営状況が悪化した畜産農家を支援することで、本市の畜産経営基盤の維持を図った。 国や県の支援策が無い時期に、市が先行して支援したことにより、畜産農家の営農継続に寄与することができた。一部、輸入粗飼料を購入していない農家もいたため、目標より実績が減少した。	円 33,741,000	円 32,016,000	円 32,016,000	円 0	円 0	円 0	円 0

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
農業課	新規就農者確保対策事業 成果実績・成果指標 ・農業研修生の確保 R5目標値 3人 (R4目標値 3人) R5実績値 1人 (R4実績値 0人) ・新規就農者の確保 R5目標値 3人 (R4目標値 3人) R5実績値 3人 (R4実績値 3人) ・援農隊員の確保 R5目標値 3人 (R4目標値 3人) R5実績値 4人 (R4実績値 7人)	本市の主要な施設園芸品目である「いちご」、「夏秋トマト」「周年ほうれんそう」及び「菌床しいたけ」を、若者に魅力ある農業として発信し、市内外から新規就農者を確保することにより、定住人口の確保による人口減少の抑制、施設園芸での新たな雇用機会の確保による地域経済の活性化、及び先代が築き上げてきた産地を維持・拡大することにより活力の向上を図り、地域の衰退を事前に食い止めた。 そのため令和5年度は、令和6年度からの農業研修を経て令和7年度の就農を目指す人材確保のため東京、名古屋で開催された就農相談会へ出展、市内及び岡崎でのアグリチャレンジ相談会を開催、また就農現地説明会を行った結果、(公財)農林業公社しんしろの農業研修生として、トマトでの就農を目指す1名を確保できた。 また、研修受入農家に対する謝礼及びの研修期間中の住居費の一部を助成し、研修生が確実に就農開始出来るよう支援した。 さらに、農業繁忙期の労働力不足を解消するため、労働者派遣事業を請け負う「しんしろ援農隊」をシルバー人材センター、JA愛知東とともに制度を農家へ周知し、隊員の確保に努めた。 ・就農相談会での相談者数 33名 ・現地説明会参加者数 7名 ・就農面談者数 6名	円 984,000	円 923,927	円 0	円 0	円 0	円 461,963 (みんなのまちづくり基金)	円 461,964

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 2目 林業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	新城木育プロジェクト事業 成果実績・成果指標 体験学習参加学校数 R5目標値 6校 (R4目標値 5校) R5実績値 6校 (R4実績値 5校)	第2次新城市森づくり基本計画の「第4章具体的な施策」、「重点プロジェクト4」に基づき、昨年度と同様、市内6箇所の小学校で森林教室を開催した。学校周辺の山へ出向き、森の働きや保水力の体験をする「水源涵養実験」、丸太切り体験や五感を使い、自然の様々な色や音を見て感じる活動を行うことで自然からの発見や感動を得るネイチャーゲーム「フィールドビンゴ」の内容に参加生徒たちに興味深く取り組んでもらえた。 また、市内各こども園の5箇所で「木育教室」の開催を実施し、普段とは違う学びに高い関心を持ってもらっている。 令和5年度には、市内産材で製作した積み木等を新生児への誕生祝い品として81セットの贈呈を行った。 また、木育教室の際に利用する備品として木製卵を購入し、ウッドプールとして提供することで、子供達により一層、木の香りと温もりを肌で感じてもらえる機会を与えることができた。	円 2,989,000	円 2,229,590	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,229,590 (森林環境譲与税)

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 2目 林業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	森林経営管理事業 成果実績・成果指標 意向調査実施面積 R5目標値 ー (R4目標値 1,000ha) R5実績値 ー (R4実績値 579ha) 境界明確化面積 R5目標値 120ha (R4目標値 ー) R5実績値 ー (R4実績値 ー) 間伐実施面積 R5目標値 60ha (R4目標値 1,200ha【市全体】) R5実績値 ー (R4実績値 488ha【市全体】)	今年度は令和3年度に作手地区（守義、岩波、中河内等）実施した意向調査の結果をもとに境界確認、測量等を行い、集積計画の策定を目指していたが、対象地における森林整備方針の再考や調査方法の見直し等の調整に遅れが発生したため、集積計画の策定までに至らなかった。 今後は、まず森林整備方針をまとめ、早期に森林整備を実施できるよう努めていく。	円 367,000	円 330,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 330,000 (森林環境譲与税)

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 2目 林業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	雁峰山整備事業 成果実績・成果指標 事業説明会実施 R5目標値 100ha (R4目標値 ー) R5実績値 90.90ha (R4実績値 ー) 境界明確化 R5目標値 ー (R4目標値 74ha) R5実績値 ー (R4実績値 59ha) 間伐実施面積 R5目標値 50ha (R4目標値 ー) R5実績値 19.22ha (R4実績値 ー)	令和3年度から4年度にかけて実施した1081林班のうち、本事業の最初の間伐を豊栄字雷沢地内の1081い林小班～は林小班において19.22haを実施した。 また、第2期事業地となる1081に林小班及び1082林班での所有者に対する事業説明会を8月に開催し、新たに90.90haの事業地調査を行った。 次年度はこの2期事業地の間伐実施に向けた林班単位の境界確認、測量調査を実施し、区域内の森林所有者から間伐の同意を進めることで森林整備を進めていく。	円 21,126,000	円 18,253,412	円 0	円 0	円 0	円 0	円 18,253,412 (森林環境譲与税)

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 2目 林業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	林業従事者定着促進奨励金事業 成果実績・成果指標 制度利用事業体数 R5目標値 1事業体 (R4目標値 ー) R5実績値 3事業体 (R4実績値 ー)	林業に携わる人材の就業意欲を高めることで林業における人材不足の解消に繋げるため、令和5年度より市内の林業事業体のうち、林業経営の集積・集約化の受け皿となり得る経営体へと育成を図る「育成経営体」に該当する経営体が新規就業者を雇用してから5年までの間に家賃補助や社会保険料事業主負担、各種手当、研修参加費等の負担を行った場合に対し、新たな補助制度を創設し、運用を開始した。 初年度ということもあり、対象となる事業体からは積極的な活用があったが、補助対象者をなる市内の「育成経営体」は3事業体しかなく、利用が限定されるため、今後はそれ以外の林業事業体からも活用できるような内容を検討する必要がある。	円 7,800,000	円 1,942,313	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,942,313 (森林環境譲 与税)

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 3目 観光振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	WRC関連事業 成果実績（成果指標） WRC 新城 ・観客動員数(2022) 目標値 1,000人 (R4 1,000) 実績値 1,450人 (R4 1,400人) 達成度 145% (R4 140%)	フォーラムエイト・ラリージャパン2023新城SS ・概要：公道などを使った自動車レースの世界大会 ・開催日：11月18日（土） ・会場：鬼久保ふれあい広場 ・観客動員数：1,450人 ギャラリーエリア観客数：1,000人 リエゾン区間観客数：450人	円 5,500,000	円 2,212,256	円 0	円 0	円 0	円 2,212,256 (WRC観戦料)	円 0

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 3目 観光振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	地域おこし協力隊運営事業 成果実績（成果指標） 新たな観光コンテンツの開発 目標値 1件（R4-人） 実績値 7件（R4-件） 新たな観光コンテンツの利用者数 目標値 50人（R4-） 実績値 46人（R4-） サイクルイベントの集客 目標値 100人（R4-人） 実績値 2,207人（R4-人）	【ボールソン祐子隊員】 令和5年度の活動内容・成果 ・リーダー育成塾受講（6回） ・グリーンツーリズムインストラクター取得（1月） ・地域限定旅行業務取扱管理者取得（10月） ・外国人ガイド講座開催（計4回） ・モニターツアー開催（湯谷温泉花祭り、満光寺） ・海外ゲストのアテンド 【小山貴大隊員】 ・自転車での地域調査 ・自転車での地域調査レース活動やSNSでの情報発信 ・JBCF新城クリテリウム 開催補助 ・IRC TIRE CUP 開催補助 ・自転車プロロードレーサートレーニングアテンド ・自転車プロロードレーサーキャリア講演会補助 ・自転車安全教室開催 ・YouTube動画、CATVティーズ等メディア出演 ・東郷マウンテンバイククラブ開催	円 9,120,000	円 8,193,924	円 0	円 0	円 0	円 0	円 8,193,924

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 3目 観光振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	地域プロジェクトマネージャー運営事業 成果実績（成果指標） イベント等の集客 目標値 500人（R4一人） 実績値 2,207人（R4一人） スポーツツーリズム関連商品に係るふるさと納税額 目標値 3,000,000円 実績値 6,242,000円	地域プロジェクトマネージャーに求められるブリッジ人材としての役割により、プロロードレーサーによる中学校でのキャリア講演会、東郷マウンテンバイククラブを開催した。 また、実業団ロードレース J B C F や自転車関連企業及び地元企業の協力により、iRC TIRE CUP（シクロクロス競技）を開催した。	円 4,972,000	円 4,967,163	円 0	円 0	円 0	円 0	円 4,967,163

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木管理費 1項 土木管理費 1目 土木総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	急傾斜地・地すべり対策事業 成果実績・成果指標 便福区域 R5目標値 保安林解除手続き (R4目標値 用地測量) R5実績値 保安林解除手続き (R4実績値 用地測量) 柿平区域 R5目標値 物件補償、実施設計、 工事 (R4目標値 物件補償、工事) R5実績値 物件補償、実施設計、 工事 (R4実績値 物件補償、工事) 浦山区域 R5目標値 物件補償、工事 (R4目標値 用地測量) R5実績値 物件補償、工事 (R4実績値 用地測量)	急傾斜地崩壊対策事業費負担金 鳳来玖老勢地内（便福区域） 内容 負担割合（国庫補助対象事業）2.5% 作手高松地内（柿平区域） 内容 負担割合（国庫補助対象事業）2.5% 作手田原地内（浦山区域） 内容 負担割合（国庫補助対象事業）2.5%	円 3,600,000	円 2,885,161	円 0	円 0	円 2,200,000	円 0	円 685,161

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路新設改良費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	地方創生道整備推進交付金事業 成果実績（成果指標） 目標値 小畑吉川線 L=280m(－) 大海線 L=600m(－) 橋梁耐震・修繕事業 1橋 実績値 小畑吉川線 L=560m(－) 大海線 L=600m(－) 橋梁耐震・修繕事業 1橋	本市においては、新東名高速道路から国道151号を介し市内への流通が可能となっている。しかし市道や林道の整備は遅れており、林業振興に力を入れている本市にとっては課題となっている。この現状を改善するため、本事業により緊急輸送路に接続する市道の改良・路面整備や緊急輸送路を横断する橋梁の耐震補強を実施している。 R5年度は作神橋の耐震補強工事を実施した。また、小畑吉川線の改良L=560m、大海線用地買収、物件補償、改良工事L=600mを実施した。 大海線の改良工事については、電柱移転等に不測の時間を要したため、R5→R6へ繰越を行った。	円 236,920,000	円 128,122,340	円 63,600,000	円 0	円 57,200,000	円 0	円 7,322,340
			円 108,611,000		円 53,400,000		円 48,000,000		円 7,211,000
			円 284,171,000	円 282,879,400	円 140,255,000	円 0	円 126,100,000	円 0	円 16,524,400
	県費道路改良事業 成果実績（成果指標） 目標値 道路改良工事 L=160m(－) 実績値 道路改良工事 L=60m(－)	地区からの生活道路の改良要望に対し、重要性、緊急性を判断し工事を実施し、安全・安心な道路及び生活基盤・生活環境の向上を図る事業。 令和5年度は、市道樋田新井線の改良工事を60m実施した。	円 22,000,000	円 19,565,700	円 0	円 9,665,000	円 0	円 0	円 9,900,700

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路新設改良費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	道路ストック対策事業 成果実績（成果指標） 目標値 舗装修繕工事 L=900m(1200m) 舗装個別施設計画策定（－） 舗装点検及び診断（－） 実績値 舗装修繕工事 L=160m(425m) 舗装個別施設計画策定（－） 舗装点検及び診断（－）	高度成長期に整備された道路ストックが今後急速に老朽化し、市民が安心して利用し続けることが困難になることから、各施設の特徴を踏まえた適切な点検による現状把握と、その結果を基に修繕計画（個別施設計画）を策定し、計画に基づく的確な修繕の実施及び維持管理を行う事業。 R5年度は市道一畝田大原線の舗装修繕160m、舗装点検及び診断を実施し、令和6年度以降の個別施設計画を策定した。	円 63,637,000	円 20,974,800	円 8,618,000	円 0	円 7,700,000	円 0	円 4,656,800
	電源立地地域対策事業 成果実績（成果指標） 目標値 舗装修繕工事 L=500m2(200m) 実績値 舗装修繕工事 L=475m2(250m)	発電所のある市内地域において、地元要望等に基づき計画的な道路整備を行い安全な通行を確保する事業。 令和5年度は市道横川線の舗装工事を475m2実施した。	円 4,963,000	円 4,962,100	円 4,400,000	円	円	円	円 562,100

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路新設改良費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	公共施設等適正管理推進事業 成果実績（成果指標） 目標値 舗装修繕工事 L=550m(550m) 実績値 舗装修繕工事 L=660m(425m)	高度成長期に整備された道路ストックが今後急速に老朽化し、市民が安心して利用し続けることが困難になることから、各施設の特徴を踏まえた適切な点検による現状把握と、その結果を基に修繕計画(個別施設計画)を策定し、計画に基づいた確かな修繕の実施及び適正な維持管理を行う。(本事業は、国庫補助等の対象とならない路線について実施) 令和5年度は、舗装修繕工事を660m実施した。	円 30,500,000	円 30,496,400	円	円	円 27,000,000	円 0	円 3,496,400

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路新設改良費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	<p>橋梁・トンネル・大型構造物長寿命化対策事業 (道路メンテナンス事業)</p> <p>成果実績(成果指標) 目標値 橋梁点検業務委託 12橋(21橋) トンネル点検業務委託 5箇所(-) 横断歩道橋点検業務委託 1橋(-) 大型カルバート点検業務委託 2箇所(-) 橋梁修繕設計業務委託 6橋(-) 橋梁修繕工事 4橋(7)</p> <p>実績値 橋梁点検業務委託 12橋(21橋) トンネル点検業務委託 5箇所(-) 横断歩道橋点検業務委託 1橋(-) 大型カルバート点検業務委託 2箇所(-) 橋梁修繕設計業務委託 6橋(-) 橋梁修繕工事 1橋(1橋)</p>	<p>本市の橋梁等については高度経済成長期以降に整備されたものが多く、今後老朽化の進行が予想されることから、点検→診断→処置→記録というメンテナンスサイクルを確立するとともに、橋梁・トンネル・大型構造物(横断歩道橋、大型カルバートなど)の長寿命化について、従来の事後保全型から個別設計画に基づく予備保存型への移行を推進し、安全・安心な道路交通網の再構築を図る事業。</p> <p>令和5年度は、橋梁、トンネル、横断歩道橋、大型カルバートの点検及び橋梁修繕設計を6橋、橋梁修繕工事を1橋実施した。</p> <p>橋梁点検において、長篠橋に重大な損傷が確認されたため、詳細調査を追加で実施。(令和6年度へ繰越)</p>	円 119,330,000	円 90,316,600	円 48,711,000	円 0	円 27,800,000	円 0	円 13,805,600
			円 9,590,000		円 3,850,000				円 5,740,000
	<p>交通安全施設整備事業</p> <p>成果実績・成果指標 R5目標値 50m (R4目標値 50m) R5実績値 22m (R4実績値 30m)</p>	<p>地域要望及び小中学校通学路の危険箇所の現地調査を行い、危険箇所に対処策を行い、交通事故防止と交通の円滑化を図る事業。</p> <p>R5年度はカラー舗装工事のほか、区画線設置工事、防護柵設置工事、道路反射鏡設置工事等を実施した。</p>	円 17,847,000	円 13,967,800	円 1,430,000	円 0	円 1,040,000	円 0	円 11,497,800

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費 2目 高規格道路対策費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課 道路政策推進室	豊橋新城スマートIC(仮称)整備事業 成果実績・成果指標 R5目標値 用地買収着手 (R4目標値 土地評価、物件調査実施) R5実績値 用地買収着手 (R4実績値 土地評価、物件調査R5実施)	高速道路からの新都市への新たな玄関口として、豊橋市、中日本高速道路株式会社と協同でスマートインターチェンジの早期供用を目指して事業を実施。(中日本高速道路株式会社及び豊橋市との共同事業) 【R4→R5繰越】 ・物件調査積算業務委託の実施 (※R4に用地開発課に配当替後にR5繰越し、執行) 【R5】 ・土地評価業務委託の実施 (※用地開発課に配当替して執行) ・交差点詳細設計業務委託の実施 スマートICランプと一般道との交差点部の詳細設計及び用地測量を実施。中日本高速道路(株)及び愛知県公安委員会との協議を重ね設計を確定。 ・発生土仮置き場管理委託の実施 スマートIC工事で使用する土のストック及び管理委託を実施。 (※中日本高速道路(株)及び豊橋市が負担) ・事業損失調査の実施 工事実施による事業損失が発生した場合に備え、事前調査を実施。(電波障害予測調査の実施) ・詳細設計の実施 中日本高速道路株式会社と連携し詳細設計を実施。 (※中日本高速道路(株)が発注主体となり、事業面積等に応じ新都市が負担) 【R5→R6繰越】 ・事業損失調査の実施 工事実施により事業損失が発生した場合に備え、事前調査を実施。(家屋、工作物、井戸、日照障害予測) ・用地買収及び物件補償の実施 (※用地開発課に配当替して執行)	円	円	円	円	円	円	円
			【R4→R5繰越】 (物件調査) 用地開発課にて執行 13,880,000	13,784,100	2,750,000	0	2,000,000	6,974,754 (中日本負担金)	2,059,346
			【R5】 39,465,000	39,419,872	15,270,000	0	11,200,000	10,757,593 (中日本・豊橋市負担金)	2,192,279
			うち用地開発課執行分_委託費(土地評価) 6,991,000	6,990,500	1,610,000	0	1,200,000	3,537,193 (中日本負担金)	643,307
			うち道路政策推進室執行分_委託費(交差点詳細設計ほか) 16,674,000	16,673,569	4,990,000	0	3,700,000	7,220,400 (中日本・豊橋市負担金)	763,169
			うち道路政策推進室執行分_負担金(詳細設計負担金) 15,800,000	15,755,803	8,670,000	0	6,300,000	0	785,803
			【R5→R6繰越】 90,971,000		43,580,000	0	32,000,000	13,108,727 (中日本・豊橋市負担金)	2,282,273
			うち道路政策推進室執行予定分_委託費(事業損失調査) 20,668,000		3,260,000	0	2,400,000	13,108,727 (中日本・豊橋市負担金)	1,899,273
			うち用地開発課執行予定分_用地購入費及び補償費 70,303,000		40,320,000	0	29,600,000	0	383,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費 2目 高規格道路対策費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課 道路政策推進室	スマートIC地域振興事業 成果実績・成果指標 IC周辺地域活性化構想 R5目標値 検討 (R4目標値 検討) R5実績値 検討 (R4実績値 検討)	スマートインターチェンジを新たな交流・交通の玄関口と位置づけ、周辺の八名地域や市内全体の賑わいの創出につなげるために、恵まれた自然環境を生かした周辺地域の振興策を検討する事業。 令和5年度は、令和4年度に検討した若手職員からなるプロジェクトチームによる検討結果及び八名地域協議会からの提案内容をたたき台として、関係各課の課長級職員からなるプロジェクトチームによる構想案を検討した。 ・スマートIC周辺土地利用検討業務委託の実施	円 3,916,000	円 3,850,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 3,850,000

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	
用地開発課	<p>企業用地等開発推進事業</p> <p>成果実績・成果指標 R5目標値：地区計画(案)作成 (R4目標値 ー) R5実績：地区計画(案)作成 (R4実績値 ー)</p>	<p>新城インター企業団地2期事業において、都市計画法に定める開発許可取得のために地区計画案を作成した。</p> <p>また、地区計画を円滑に策定するため、愛知県建築課と調整及び協議を行った。</p> <p>あわせて、関連する開発許可等についても関係機関と法令等について事前協議・調整を行った。</p> <p>・地区計画案の作成 (繰越明許事業)</p>	6,050,000	2,970,000	0	0	0	0	2,970,000
	<p>新城インターチェンジ周辺整備事業</p> <p>成果実績・成果指標 R5目標値：実施設計書作成 土地評価業務の実施 (R4目標値 ー) R5実績：実施設計書作成中 (R4実績値 ー)</p>	<p>新城インター企業団地2期事業において、都市計画法に定める開発許可取得のために地区計画案の作成と合わせ地区計画案に沿った実施設計書を作成し、当該土地の購入に向けて土地評価業務を予定していたが、隣接地権者との境界確定に時間を要したことから、実施設計書作成業務は継続して実施中であり、土地評価業務は今後実施する予定。</p>	129,312,000	49,710	0	0	0	0	49,710

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費 3目 用地対策費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
用地開発課	地籍調査事業 成果実績・成果指標 R5目標値 換算面積：0.27km ² (R4目標値：0.18km ²) R5実績値 換算面積：0.27km ² (R4実績値：0.18km ²)	市街化区域（工業、工専及び区画整理地区を除く (3.73km ²)）について、現況と一致する正確な地図 を作成して、地籍の明確化を図り、地籍情報を基に 行政事務の基礎資料として活用する。 「令和5年度 実施工程 川田A地区 (0.27km ²)」 H工程実施 (※) 閲覧期間=R5.11.17からR5.12.6まで (20日間) 閲覧者数=79名 ※H工程 令和3年度から実施の各工程の測量・調査結果を基 に地籍簿案および原図を一般の閲覧に供し、成果品 として地籍簿、地籍図を作成する作業 (繰越明許事業)	円 4,313,000	円 4,184,145	円 0	円 3,000,000	円 0	円 0	円 1,184,145

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費 1目 都市計画総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
都市計画課	狭あい道路整備等推進事業 成果実績・成果指標 R5目標値 道路整備387m 進捗率 73.0% 用地買収18件 物件補償11件 (R4目標値 道路整備285m、 進捗率 57.7%) R5実績値 道路整備 83m 進捗率 60.7% 用地買収 13件 物件補償 13件 (R4実績値 道路整備282m、 進捗率 57.6%)	幅員4m未満の狭あいな道路を拡幅整備することで、住民の日常生活における利便性及び安全性の向上、災害時等における緊急車両の通行路確保、建築又は開発行為における接道要件の解消を図る事業。 用地開発課の用地担当と一緒に用地交渉に行くことで専門知識（用地，工事）を共有、持ち帰りの二度手間を省き、スムーズな用地確保に努めたことにより、概ね予定していた箇所の用地確保ができた。 ○主な事業 石田地区 ・委託料 物件調査 一式 2,791,800円 ・工事請負費 道路拡幅工事その1（前払金） L=211m 28,020,000円 道路拡幅工事その2（単独費・繰越） L=83m 5,098,500円 ・用地購入費 用地購入 N=12 19,569,156円 ・物件補償費 物件補償 N=12 8,615,543円 平井地区 ・委託料 物件調査 一式 1,034,000円 ・工事請負費 該当無し ・用地購入費 用地購入 N=1 3,022,368円 ・物件補償費 物件補償 N=1 806,300円	円 121,409,000 繰越明許費 57,524,000 R4→R5繰越 9,700,000	円 63,882,967	円 31,795,000	円 0	円 25,700,000	円 0	円 6,387,967
					円 28,055,000		円 25,200,000		円 4,269,000
									円 5,098,500

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費 1目 都市計画総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
都市計画課	空家等対策推進事業 成果実績（成果指標） R5目標値 空き家バンク契約件数 3件 （R4目標値 3件） R5目標値 空き家改修補助件数 2件 （R4目標値 2件） R5実績値 空き家バンク契約件数 0件 （R4実績値 2件） R5実績値 空き家改修補助件数 3件 （R4実績値 3件）	地域住民の生命、身体及び財産の保護、生活環境の保全並びに空き家等の活用のため、新都市空家等対策計画に基づいた総合的、計画的な空き家等への対策を図る事業。 令和元年度に実施した危険空家調査の結果を基に、新都市空家等対策協議会に諮り特定空家等の認定を行った。 特定空家等に認定した空き家等の所有者等に適正な管理を行うように助言又は指導等を行った。	円 1,713,000	円 1,635,588	円 0	円 0	円 0	円 798,000 <small>(みんなのまちづくり基金)</small>	円 837,588

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費 3目 震災対策費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
都市計画課	住宅耐震化促進事業	南海トラフ巨大地震等の大地震に備え、市内の住宅の耐震化を支援した。	円 9,995,000	円 5,371,550	円 2,326,000	円 1,163,000	円 0	円 0	円 1,882,550
	成果実績（成果指標）								
	目標値								
	住宅耐震化率(R12) 70%	木造住宅無料耐震診断 35戸 木造住宅耐震改修補助 3件 木造住宅取壊し工事費補助 0件							
	R5実績値								
	住宅耐震化率 61% (R4実績値 59.7%)								

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防総務課	消防一般事務経費 (新城消防祭開催経費) 成果実績・成果指標 R5目標値 来場者数3,000人 R5実績値 来場者数1,000人	新城消防祭は、これまで別々で開催していた「消防出初式」「消防団観閲式」「消防防災フェスタ」を同日、同会場で行う複合イベントで、消防の魅力を広く発信し、将来的な消防職団員の確保、地域防災力の向上を目的として開催した。 多くの来場者へ消防の魅力を発信することができた。	円 902,000	円 813,858	円 0	円 399,000	円 0	円 0	円 414,858
	愛知県消防操法大会開催事業 成果実績・成果指標 R5目標値 1回 R5実績値 1回	この事業は、愛知県内の市町村代表の消防団員が消防用機械器具の取扱い及び操作技術を競う大会で、公益財団法人愛知県消防協会が主催し、新城市が輪番制により共催し、開催したものである。 消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、もって消防活動の進歩に寄与した。	円 2,083,000円	円 1,922,156	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,922,156

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 2目 非常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防総務課	消防団員分（人件費） 非常勤消防団員の報酬等の見直し経費 成果実績・成果指標 R5目標値 団員階級年額報酬 36,500円 出勤報酬の創設 8,000円/日 （R4目標値 22,000円） R5実績値 団員階級年額報酬 36,500円 出勤報酬の創設 災害出勤報酬 8,000円/日額 訓練等出勤報酬 2,000円/1回 （R4実績値 - ）	新城市消防団総合計画に基づき、消防団員の処遇改善策として「団員報酬の増額」と「出勤報酬の創設」を実現した。 団員報酬は、「消防団員の報酬等の基準の策定等について（令和3年4月13日付消防地第171号）」に定める標準額に満たない部分を引き上げることとし、団員及び班長階級の年額報酬を標準額まで引き上げた。 また、班、分団単位に交付していた「出勤割交付金」を廃止し、個人に直接振込のできる「出勤報酬」を創設した。出勤報酬は、いつ発生するか分からない災害出勤に対する報酬と、事前に実施日時分かる訓練等に対する報酬とを区分し、災害出勤の報酬日額（8時間）8,000円を基準に、4時間ごとに4,000円を積上げる方式とした。 基本団員の退団者数はR4→R5年度が24人減だったのに対し、R5→R6年度は18人減とわずかではあるが減少傾向が緩やかに改善された。これらの処遇改善策や消防団員の負担軽減等が功を奏したものと評価できる。	円 37,517,000	円 29,385,326	円 0	円 0	円 0	円 0	円 29,385,326

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	
消防総務課 (消防署)	消防活動事業 活動管理事業 【ウェットスーツ】 【レギュレーターセット】 成果実績・成果指標 R5目標値 5式 (R4目標値 0着) R5実績値 5式 (R4実績値 4着) ※ウェットスーツ4着のみ整備	水難救助事故で実施する救助隊員の身を守る資機材であり、破損や経年劣化により性能が低下することから、計画的な更新整備により性能向上を図り、有事の際における隊員の安全確保に努めた。 令和5年度、水難救助活動における隊員の事故は0件である。	10,574,000	2,197,360	0	0	0	731,688 (広域消防事務費負担金)	1,465,672
	【自動陽圧式空気呼吸器】 成果実績・成果指標 R5目標値 4器 (R4目標値 0器) R5実績値 4器 (R4実績値 0器)	災害現場で活動する隊員を守るため、更新計画に基づき整備している。 自動陽圧式空気呼吸器の更新は15年としており、計画的な更新整備により性能向上を図り、有事の際における隊員の安全確保に努めた。 令和5年度、自動陽圧式空気呼吸器の故障等による消防活動の遅れ及び隊員の事故は0件である。		1,020,800	0	0	0	339,911 (広域消防事務費負担金)	680,889
	【高圧容器(空気・FRP)】 成果実績・成果指標 R5目標値 18本 (R4目標値 0本) R5実績値 18本 (R4実績値 0本)	災害現場で活動する隊員を守るため、更新計画に基づき整備している。 高圧容器(空気・FRP)の更新は15年としており、計画的な更新整備により性能向上を図り、有事の際における隊員の安全確保に努めた。 令和5年度、高圧容器(空気・FRP)の故障等による消防活動の遅れ及び隊員の事故は0件である。		3,168,000	0	0	0	1,054,896 (広域消防事務費負担金)	2,113,104
	【防火衣】 成果実績・成果指標 R5目標値 14着 (R4目標値 14着) R5実績値 14着 (R4実績値 14着)	災害現場で活動する隊員を守るため、更新計画に基づき整備している。 防火衣の性能は、破損や経年劣化により低下することから、計画的な更新整備により性能向上を図り、有事の際における隊員の安全確保に努めた。 令和5年度、消防活動における隊員の事故は0件である。		3,449,600	0	0	0	1,148,665 (広域消防事務費負担金)	2,300,935

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防総務課 (消防署)	消防活動事業 救急活動事業 【AEDバッテリー】 【心臓マッサージ器バッテリー】 成果実績・成果指標 R5目標値 6本 (R4 12本) R5実績値 6本 (R4 6本)	AED及び心臓マッサージ器の電源を確保するもので、更新計画に基づきAEDは2年毎、心臓マッサージ器は3年毎に整備している。 これまで導入していた機種については、コロナ禍の影響で流通が不安定となり、購入することができない状況となったため、海外製品から安定供給の期待できる国内製品に変更して整備した。 必要数のバッテリーが更新されたことにより、安定した救急活動が可能となり、市民サービスの向上に繋がった。	円	円	円	円	円	円	円
	消防活動事業 救急活動事業 【傷病者用毛布リース】 成果実績・成果指標 R5目標値 2,700枚 (R4 3,780枚) R5実績値 691枚 (R4 2,508枚)	これまで汚れた毛布の取り扱い、軽微な場合は職員が庁舎の洗濯機で洗濯・乾燥し、汚れが激しい場合は市内のクリーニング店で対応していた。 毛布リースを導入したことにより、汚染毛布を職員が取り扱うことによる感染リスクを回避できたことや常に清潔な毛布を傷病者に使用することができ、市民サービスの向上に繋がったと考えている。	円	円	円	円	円	円	円
	消防活動事業 救急活動事業 【心電計 (ベッドサイドモニタ)】 成果実績・成果指標 R5目標値 3台 (R4 0台) R5実績値 3台 (R4 0台)	高齢化社会等による救急需要の増加に対し、安定した救急業務が遂行できるよう、救命処置に必要な心電計を更新整備した。 これにより、安定した救急業務が提供でき市民サービスの向上に繋がったと考えている。	円	円	円	円	円	円	円
			418,000	392,040	0	0	0	130,543 (広域消防事務費負担金)	261,497
			803,000	628,320	0	0	0	209,221 (広域消防事務費負担金)	419,099
			11,323,000	10,924,100	0	0	0	3,637,561 (広域消防事務費負担金)	7,286,539

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防総務課 (消防署)	消防施設・設備管理事業 消防水利管理事業 防火水槽解体工事 1基 【野田地内】 成果実績・成果指標 R5目標値 1基 (R4 6基) R5実績値 1基 (R4 7基)	区長及び地権者からの解体要望もあり、老朽化した無蓋防火水槽の解体を実施した。これら無蓋防火水槽は金網不備による転落危険の回避や水質汚濁による環境衛生面などがあり、解体により安全対策を図ることができた。 毎年多くの要望が区から提出されることから、水利状況を十分に把握し、適切な管理を実施していきたいと考える。	円	円	円	円	円	円	円
	消防施設・設備管理事業 消防水利管理事業 防火水槽【覆い】改修工事 3基 【出沢・大海・有海地内】 成果実績・成果指標 R5目標値 3基 (R4 2基) R5実績値 3基 (R4 3基)	区長及び地権者からの改修要望もあり、老朽化した無蓋防火水槽の改修を実施した。これら無蓋防火水槽は金網不備による転落危険の回避や水質汚濁による環境衛生面の不安などから安全対策を図ることができた。 毎年多くの要望が区から提出されることから、水利状況を十分に把握し、適切な管理を実施していきたいと考える。	円	円	円	円	円	円	円
	防火水槽【漏水】改修工事 3基 【愛郷・門谷・下吉田地内】 成果実績・成果指標 R5目標値 3基 (R4 3基) R5実績値 3基 (R4 3基)	老朽化した有蓋防火水槽の漏水防止改修を実施した。この防火水槽は金網不備等による転落危険はないものの、漏水により水量が確保できない状況にあり、漏水改修により本来の防火水槽容量の確保を図ることができた。 毎年多くの漏水防止要望が提出されることから、水利状況を十分に把握し、適切な改修を図っていきたいと考える。	円	円	円	円	円	円	円
			2,050,000	1,463,000	0	0	0	0	1,463,000
			17,663,000	4,812,500	0	0	0	0	4,812,500
				12,480,600	0	0	0	0	12,480,600

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	
消防総務課 (消防署)	消防施設・設備整備事業 消防水利整備事業 耐震性貯水槽設計委託料 1件 【黄柳野地内】 成果実績・成果指標 R4目標値 1施設 (R4 0施設) R4実績値 1施設 (R4 0施設)	令和6年度以降に愛知県が行う道路拡幅工事に伴う防火水槽の移転補償工事により、耐震性貯水槽新設工事及び既設防火水槽解体工事の設計委託を実施した。 これにより、道路拡幅工事に伴う防火水槽の移転補償工事に対応することができる。	3,014,000	2,860,000	0	2,860,000	0	0	0

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育指導費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育総務課	スクールバス等運営事業 成果実績・成果指標 R5目標値 45名 67日間運行予定 R5実績値 45名 67日間運行	鳳来中学校へ公共交通機関（JR飯田線）を利用し登下校している生徒45名について、10月から2月までの間、下校時刻と公共交通機関（JR飯田線）の時刻が合わないことから、当該期間における生徒の下校手段を確保するため、バス運行（貸切バス）を行った。 事業成果 居住地や生徒数に応じた適切な運行を維持することで、生徒にとって安全な通学手段の確保が図られた。 10月：12日間、11月：17日間、12月：12日間、1月：15日間、2月：11日間 計67日運行した。	円 3,795,000	円 3,058,550	円 0	円 0	円 3,000,000	円 0	円 58,550

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費 1目 保健体育総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育総務課	新型コロナウイルス対策事業 (学校給食費等支援事業) 成果実績・成果指標 R5目標値 ①市内小中学校に通学している 児童生徒数：3,048人 ②市内在住の市外の小中学校に 通学する児童生徒：31人 ※児童生徒数：令和5年6月1日現在の 在籍者数 R5実績値 ①3,048人 ②11人	新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を主 な財源として令和5年10月から令和6年3月の6ヶ月分 の児童生徒の学校給食費または相当する食費の一部 の補助（児童生徒1人につき1食あたり60円に在学日 数を乗じた金額）を実施した。 事業成果 物価高騰等により家庭での支出が増加しているこ とから、家庭支援として児童生徒の保護者が負担す べき学校給食費または相当する食費の一部を補助す ることにより、子育て世帯の経済的負担を軽減し安 心して子育てができる環境の整備が図られた。	円 18,474,000	円 17,991,480	円 17,991,480	円 0	円 0	円 0	円 0

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 2項 小学校費 1目 学校管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳																									
					特 定 財 源				一般財源																					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他																						
教育総務課	<p>新型コロナウイルス対策事業 (トイレ洋式化事業)</p> <p>トイレ洋式化工事実施設計業務 成果実績 (成果指標)</p> <p>小学校教室棟のトイレ洋式化の整備を図るため実施設計を実施</p> <p>R5 目標値 ・小学校 (6校分)</p> <p>R5 実績値 100%</p> <p>・小学校 (6校分)</p> <p>トイレ洋式化工事 小学校教室棟のトイレ洋式化の整備を図るため工事を実施</p> <p>成果実績 (成果指標)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> </tr> <tr> <td>洋式化率</td> <td>54.36%</td> <td>54.36%</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(トイレ数)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>R4末</td> <td>R5末</td> </tr> <tr> <td>和式</td> <td>364</td> <td>293</td> </tr> <tr> <td>洋式</td> <td>289</td> <td>349</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>653</td> <td>642</td> </tr> </table>		目標値	実績値	洋式化率	54.36%	54.36%	(トイレ数)				R4末	R5末	和式	364	293	洋式	289	349	計	653	642	<p>新型コロナウイルス対策として小学校教室棟の児童・教員用トイレを和式便座から洋式便座に取り替え、小便器のフラッシュバルブを自動水洗に取り換え、床面はガラスコーティングとする工事を行った。</p> <p>事業成果 和式便座から洋式便座 (蓋付き) としたことで水を流したときの菌の舞い上がりを抑制し、小便器のフラッシュバルブを自動水栓としたことで接触の機会を無くし、床面コーティングとしたことで菌の増殖を抑え、感染症リスクを低減することができた。</p> <p>事業内容 委託料 6,820,000円 千郷小 (令和4年度繰越明許) 令和4年9月8日～令和5年8月31日 鳳来中部小、東陽小、鳳来東 令和5年5月11日～令和5年11月26日 工事請負費 136,620,000円 新城小学校 令和5年6月15日～令和5年10月31日 東郷西小学校 令和6年6月15日～令和5年9月30日</p>	円	円	円	円	円	円	円
	目標値	実績値																												
洋式化率	54.36%	54.36%																												
(トイレ数)																														
	R4末	R5末																												
和式	364	293																												
洋式	289	349																												
計	653	642																												
			144,672,000 (R4繰越額・内) (2,200,000)	114,786,100	34,614,000	0	4,600,000	73,078,000	2,494,100																					
							(委託費のうち、鳳来分3校)	(新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金)																						

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 2項 小学校費 1目 学校管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育総務課	小学校管理事業 屋内運動場照明灯のLED化 成果実績（成果指標） 小学校屋内運動場の照明灯をLED化を実施 R5 目標値 ・小学校（10校分） R5 実績値 100% ・小学校（10校分）	市内小学校屋内運動場の13校中10校が水銀灯照明のため、LED化を実施した。 事業成果 水銀灯からLEDにしたことにより、体育館の照度の向上と電気料の削減が出来た。 事業内容 設置工事 令和5年3月23日～令和5年9月30日 賃貸借期間 令和5年10月1日～令和5年9月30日	円 1,665,265	円 1,280,736	円	円	円	円	円 1,280,736

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 2項 小学校費 1目 学校管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育総務課	小学校管理事業 空調設備保守点検業務委託 成果実績（成果指標） 小学校の空調設備の点検を行った。 R5 目標値 ・小学校（13校分） R5 実績値 100% ・小学校（13校分）	市内小学校の校長室、職員室、保健室、調理室、普通教室等に設置されている空調設備の点検を行った。 事業成果 点検を行ったことにより、簡易な修繕及び機器更新の検討を行う事が出来た。	円 7,858,400	円 7,421,700	円	円	円	円	円 7,421,700

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費 3目 学校保健費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育総務課	学校プール運営事業 新城市水泳指導業務	<p>学校プール運営事業（新城市水泳指導業務） 4校（八名小学校、庭野小学校、新城中学校、八名中学校）の体育科における水泳指導及び児童生徒の送迎について、安全なプール施設、指導業務及び移動手段を確保するため水泳指導業務委託を実施した。</p> <p>東郷中学校の体育科における水泳指導及び児童生徒の送迎について、安全なプール施設、指導業務を確保するため水泳指導業務委託を実施した。</p> <p>人数内訳 八名小学校（計199人） 1年30人 2年30人 3年37人 4年32人 5年38人 6年24人 特別支援8人 庭野小学校（計31人） 1年6人 2年3人 3年3人 4年7人 5年4人 6年8人 特別支援0人 新城中学校（計145人） 1年67人 3年 72人 特別支援6人 八名中学校（計131人） 1年40人 2年51人 3年36人 特別支援4人 東郷中学校（計236人） 1年71人 2年73人 3年85人 特別支援7人</p> <p>事業成果 天候に左右されず計画的にプール授業が実施でき、専門インストラクターの指導及び泳力に応じたグループ別の指導により効率的に泳力の向上が図られた。</p> <p>事業内容 八名小学校、庭野小学校、新城中学校、八名中学校 令和5年5月10日～令和5年9月29日 委託料 8,257,920円 東郷中学校 令和5年10月17日～令和5年12月21日 委託料 1,453,760円</p>	円 9,712,000	円 9,711,680	円 0	円 0	円 0	円 0	円 9,711,680
	<p>成果実績（成果指標） 八名小学校、庭野小学校、新城中学校、八名中学校 R5 目標値 ・小学生5回×6学年 = 30回 ・中学生4回×5学年 = 20回 ※中学生は新城中が1年、3年を対象のため5学年となる R5 実績値 100% ・小学生5回×6学年 = 30回 ・中学生4回×5学年 = 20回 ※対象児童生徒：506人</p> <p>成果実績（成果指標） 東郷中学校 R5 目標値 ・中学生4回×3学年 = 12回 R5 実績値 100% ・中学生4回×3学年 = 12回 ※対象児童生徒：236人</p>								

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費

4目 学校給食施設整備費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校給食課	学校給食施設改築事業 成果実績・成果指標 R5目標値 受入校3校の工事完了 (R4目標値 5校の実施設計完了) R5実績値 受入校3校の工事完了 (R4実績値 5校の実施設計完了) 【R5年度中に工事完了】 ・①新城中 (5.5.18-6.4.11) ・②鳳来東小 (5.5.18-6.3.12) ・③鳳来中 (5.5.18-6.3.12) 【R5年度中に工事開始、翌年度完了】 ・④千郷小 (6.2.29-6.11.24) ・⑤東郷西小 (6.3.29-6.12.23) ・⑥東郷東小 (5.9.28-6.11.20) ・⑦舟着小 (6.2.29-6.11.24) ・⑧八名小 (6.2.29-6.11.24) ・⑨庭野小 (5.9.28-6.11.20) ・⑩鳳来中部小 (6.3.29-6.12.23) ・⑪黄柳川小 (5.11.23-6.11.16) ・⑫東陽小 (5.11.23-6.11.16) ・⑬千郷中 (5.11.23-6.11.16) ・⑭東郷中 (6.2.29-6.11.24) 【R6年度に工事開始、完了】 ・⑮八名中 (6.4.25-7.1.4) ・⑯鳳来寺小 (6.5.30-6.12.25) 【R6年度に仮受入室を整備、 R7年度に受入室の工事予定】 ・⑰新城小仮受入工事 (6.4.25-6.11.5)	令和6年9月稼働に向け各調整を進め、令和5年度においては受入室の工事並びに共同調理場建設工事を進めた。 【受入室工事関係】 受入室は給食室以外の教室等を改修する学校(①②③⑥⑨)の整備から着手し、5年度中に3校の受入室(①～③)を整備した。 また、④⑤⑦⑧⑩～⑯の学校においては、当初は令和6年1学期中の工事を予定し準備を進めてきたが、1学期中に工事着手することで給食提供が不可となる事態を避けるため、1学期終了以後の工事開始とした。このため大部分の受入室の工事完了は令和6年度となり共同調理場稼働後の給食は仮受入口を用意し、そこから給食を受け取る体制とした。 ・給食受入室増築等工事(新城中①) ・給食受入室改修等工事(鳳来東小②・鳳来中③) ・給食受入室改修等工事(千郷小④・東郷中⑤) ・給食受入室改修等工事(東郷西小⑥) ・給食受入室改修等工事(東郷東小⑦・庭野小⑧) ・給食受入室改修等工事(舟着小⑨・八名小⑩) ・給食受入室改修等工事(千郷中⑬) ・給食受入室改修等工事(黄柳川小⑪・東陽小⑫) ・給食受入室改修等工事(鳳来中部小⑭) 【共同調理場建設工事(本体工事)関係】 共同調理場本体工事を進めるために必要な敷地造成工事や駐車場整備工事を始めに行い、その後本体工事に着手した。 ・駐車場整備工事(R4→5繰越) ・敷地造成工事(R4→5繰越) ・給食共同調理場建設工事(R4-R6継続費)	円 3,720,126,000	円 2,227,190,888	円 79,684,000	円 0	円 2,002,900,000	円 1,310	円 144,605,578

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育指導費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	外国人児童生徒教育推進事業 成果実績・成果指標 R5目標値 日本語初期指導教室「きぼう」入室受け入れ率100% (R4目標値 入室受け入れ率100%) R5実績値 日本語初期指導教室「きぼう」入室受け入れ率100% (R4実績値 入室受け入れ率100%) ・日本語初期指導教室「きぼう」 R5新規入室児童生徒数：10人 新城小 1人 千郷小 7人 東郷西小1人 新城小 1人 ・日本語初期指導教室「きぼう」 R5在籍児童生徒数：11人 新城小 2人 千郷小 7人 東郷西小1人 新城小 1人 R5目標値 外国人児童生徒対応スタッフの配置 母国語に対応できるスタッフ3名 (R4目標値 3名) R5実績値 外国人児童生徒対応スタッフの配置 母国語に対応できるスタッフ3名 (R4実績値 3名) ・外国人児童生徒等支援員 (ポルトガル語 2名) (タガログ語 1名) 派遣校：6校 新城小、千郷小 東郷西小、新城小 千郷中、作手中	円 3,568,000	円 3,282,836	円 0	円 1,166,000	円 0	円 0	円 2,116,836	

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育指導費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	<p>適応指導教室（あすなろ教室）推進事業</p> <p>成果実績（成果指標） 令和5年度に通室した児童生徒は小学生4名、中学生18名。その変容を以下の観点で追った。</p> <p>①各校不登校対応CDと密に連携するなかで、早期にあすなろ教室入室（併用）することができた。学校とは別の居場所ができたことにより、自宅に引きこもることなく、あすなろ教室と学校を併用する児童生徒が増えた。</p> <p>②あすなろ教室通室により、コミュニケーション・規則正しい生活習慣・学習意欲向上、ならびに学業向上等に変容が見られ、高校進学にもつながった。</p> <p>③あすなろ通室や職員との相談等を通じて、保護者の不安が軽減された。また、あすなろ親の会を通じて、親同士のつながりももちろんのこと、将来に対する不安の軽減にもつながった。</p> <p>④令和6年度からのあすなろ教室移転に伴い、児童生徒への理解はもちろんこと、保護者や教職員、関係機関への理解に努めた。各項目を変化・改善の度合いにより評価したとき、①の観点において、児童生徒が登校を渋り始めた早期の段階であすなろ教室入室することで、学校とは別の居場所、さらには新しい人間関係を築くことの心地良さや、他者との関わりの中で自己肯定感を感じることがわかり、生き生きとした姿が見られた。それが①の観点においての9割以上の好転につながっている。また、④の観点については、あすなろ親の会で説明したり、見学会を開催したりしたことで、あすなろ移転を好意的に受け止めてくれる姿につながった。</p> <p>学校復帰が最優先事項ではなく、あすなろ教室に自分の居場所を見つけ、規則正しく、目的意識を持って、自分の意思で通室できたことを認めていくことで、社会的自立につながると信じ、支援をしている。</p>	円 12,500,000	円 11,918,133	円 0	円 0	円 0	円 0	円 11,918,133	

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育指導費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	<p>新城ハートフルスタッフ活用事業</p> <p>成果実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハートフルスタッフ配置校 R5実績14校 (R4実績13校) ・ハートフルスタッフ配置人数 R5実績36人 (R4実績36人) 	<p>ハートフルスタッフは、小中学校において個別の支援を必要とする子どもへの学習支援、特別支援学級の子どもへの総合的なサポートなどを中心に活動している。</p> <p>1クラス当たりの児童生徒数が多い学校を中心に、令和4年度は13校に36人、令和5年度は、14校へ36人を配置し、サポート体制の充実を図ることができた。</p> <p>また、ハートフルスタッフ活用事業実施要綱に従って、業務内容を周知し、支援の方法等の研修を充実させた。</p> <p>ハートフルスタッフの活動により、次のような成果を上げることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援を必要とする子どもに寄り添って学習面や生活面をサポートすることで、授業や行事、子ども同士の関係作りにおいて、安心感をもって学校生活を送ることができた。 ・個別の支援を必要とする子どもをハートフルスタッフが支援することで、担任が他の子どもたちの指導をスムーズに行うことができた。学級内に複数の目があることで、落ち着いた環境を維持することができ、子どもが安心して生活を送ることができた。 ・子どもや学級の様子を客観的に見の中で、担任に情報提供を行うことができた。 	円 26,485,000	円 25,051,711	円 0	円 1,303,000	円 0	円	円 23,748,711

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育指導費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	不登校対策事業 成果実績 令和5年度相談状況 小学生21名 中学生21名 (相談は本人、保護者を対象) ※前年度から継続27名 今年度相談開始15名 【相談形態とその回数】 ・家庭訪問…149回 ・相談者来庁…148回 ・電話、メール(相談・関係機関との連絡)…1367回 ・学校訪問…294回 【終了者数】 ・小1～中2…0名(好転) ・中3…8名(卒業) ※卒業後進路 高校進学7名	不登校、いじめ等の諸問題について適切な対応の仕方の助言や支援を行うために、子どもサポート相談員を平成25年度より配置している。1名配置からスタートし、平成30年度からは、2名配置となり、よりきめ細やかな支援を行うことができるようになった。また、平成29年度からは、しんしる子どもカウンセラーを1名配置し、共に心のケアに努めている。 家庭訪問、学校訪問、電話相談など児童生徒の実態に即した支援を行っている。学校、家庭、適応指導教室(あすなる教室)、専門家、公的な教育緒機関及び福祉団体との情報交換を通して連携を強化し、不登校・いじめに関する本人、保護者、学校の悩みに積極的に対応している。令和5年度から児童養育支援室が始めた「不登校生徒移行支援会議」にも子どもサポート相談員が参加し、該当生徒の情報提供を行うなど、課題であった卒業後の支援の繋がりにも着手した。さらに、「不登校生徒移行支援会議ケース会議」も隔月で実施し、定期的に情報共有する場を設けた。スーパーバイザーとも連携をとり、子どもサポート相談員への専門的な見地からの助言、支援が必要な家庭・本人との面談活動を依頼している。さらに、市内中学校の校内研修の講師として講話を依頼し、具体的な事案に対する対応について共に考える場も設けた。 不登校やいじめなど問題を抱える子供・家庭のサポートは長期的な見通しを持って取り組むべきことである。急激な好転を望まず、地道な支援を心がけ、将来的に社会的自立ができる子供を育てていく。	円	円	円	円	円	円	円
		9,619,000	9,046,110	0	0	0	0	9,046,110	

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 3項 中学校費 2目 教育振興費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課 秘書人事課	<p>少人数学級編成推進事業</p> <p>成果実績 ○新城中学校 第3学年 72名 2学級→3学級 ○千郷中学校 第2学年 77名 2学級→3学級 ○東郷中学校 第1学年 71名 2学級→3学級 第2学年 73名 2学級→3学級 ○八名中学校 第1学年 40名 1学級→2学級 第3学年 36名 1学級→2学級</p> <p>1クラス増につき ・常勤講師 ・非常勤講師(13h/週) を各1名ずつ配置</p> <p>①常勤講師に係る予算執行 →秘書人事課</p> <p>②非常勤講師に係る予算執行 →学校教育課</p>	<p>本年度より市内全ての学校において、35人学級を実現することで、学習環境や生活環境の充実を図ることができ、教育効果を高めることにつながった。</p> <p>例えば、理解度や達成度など個人に応じたきめ細かな学習指導や個々の課題や問題意識に沿った授業や活動が可能になるなど、教育効果を高めることができた。さらに、個々の児童生徒の活躍の場を多く設定することができた。</p> <p>また、教材、教具など個別の準備や実験、試技など具体的活動の場を保障したり、学級担任と児童生徒に厚い信頼関係が生まれ、安定した教室の雰囲気の中で学べたりするなど、学習環境を充実させることができた。さらに、全校又は学年をまたいだ活動や学習の場の設定など、柔軟な学習形態での学習が可能となった。</p> <p>さらに、全教職員が児童生徒の状況を把握することができ、どの場面でもその子に応じた指導を行うことができた。こうした配慮が、いじめや不登校の防止にもつながっている。</p>	円 29,563,000	円 27,877,439	円 0	円 0	円 0	円 0	円 27,877,439
			②について 6,207,000	②について 5,822,268					

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 2目 文化振興費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	地域文化広場改修事業	<p>昭和62年に竣工し築36年となる新城地域文化広場の自家用発電機については、竣工時に設置してから更新がされておらず、令和3年度に実施した施設劣化度調査の結果、防災性能の観点からも早期処理が必要な判定が出された状況があることから、新城地域文化広場改修基本計画に基づき、受変電設備等（自家発電機含む）改修及び昇降機改修の工事を施工した。</p> <p>なお、受変電設備等（自家発電機含む）改修工事は令和5・6年度の2ヵ年計画で施工している。</p> <p>業務委託に関しては、文化広場文化会館の昇降機改修を行うために必要な事前調査及び受変電設備等（自家発電機含む）改修工事の施工を監理するために必要な業務を委託した。</p>	円 152,444,000	円 115,405,400	円 0	円 0	円 43,200,000	円 0	円 72,205,400
	【以下事業内訳】								
	(1) 新城地域文化広場ふるさと情報館 昇降機改修工事	<p>竣工から設置されている「油圧式」昇降機については、修繕部品等の製造も保証されていない状況であったが、「ロープ式」昇降機に改修することで、施設利用者の安全性及びメンテナンスにおける保証が確保がされた。</p>	円 17,787,000	円 17,050,000					
	成果実績・成果指標 R5目標値 昇降機改修 1基 R5実績値 昇降機改修 1基								
	(2) 新城地域文化広場文化広場文化会館 昇降機改修工事	<p>竣工から設置されている「油圧式」昇降機については、修繕部品等の製造も保証されていない状況であったが、「ロープ式」昇降機に改修することで、施設利用者の安全性及びメンテナンスにおける保証が確保がされた。</p>	円 31,350,000	円 31,020,000					
	成果実績・成果指標 R5目標値 昇降機改修 1基 R5実績値 昇降機改修 1基								
	(3) 新城地域文化広場自家発電設備改修工事	<p>【令和5・6年度継続費】</p> <p>竣工から設置されている自家発電設備は、設備の一部亀裂が入っている報告や修繕部品等の保証がない状況があったが、改修工事を施工することにより、施設全体の安全性の確保及び防災設備の向上が図られた。</p> <p>令和5年度においては、工事発注を行い自家発電設備の製作を開始した。</p> <p>令和6年度に現場施工を行う。</p>	円 77,851,000	円 49,866,300					
	成果実績・成果指標 R5目標値 自家発電機製作開始 1台 R5実績値 自家発電機製作開始 1台								

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 2目 文化振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
	(4) 新城地域文化広場受変電設備改修工事 成果実績・成果指標 R5目標値 受変電設備製作開始 1式 R5実績値 受変電設備製作開始 1式	【令和5・6年度継続費】 竣工から設置されている受変電設備は、平成22年度及び平成24年度に順次改修工事を行い、本工事対象となっている設備改修の改修が止まっている状況があり、竣工から設置された設備であるため修繕部品等の保証がない状況である。 令和5年度においては、工事発注を行い受変電設備のパネル製作を開始した。 令和6年度に現場施工を行う。	円 22,956,000	円 14,988,600					
	(5) 新城文化会館昇降機ピット内構造検討業務 R5目標値 構造検討調査書 1式 R5実績値 構造検討調査書 1式	文化会館昇降機改修工事を実施するにあたり、昇降機ピット内の構造検討を行う必要が生じた。 ピット内の調査及び構造検討を行うことで、適切な昇降機改修の工事が施工可能となった。	円 550,000	円 550,000					
	(6) 新城地域文化広場自家発電設備改修工事監理業務委託 成果実績・成果指標 R5目標値 工事監理 1式 R5実績値 工事監理 1式	【令和5・6年度継続費】 自家発電設備工事に関しては、専門性の高い工事となることから、工事全体を監理するために必要な技術者が必要となる。 専門的な技術者に工事監理を委託することで、工事の安全性の確保、計画的な施工を行うことができている。	円 1,000,000	円 990,000					
	(7) 新城地域文化広場自家発電設備改修工事監理業務委託 成果実績・成果指標 R5目標値 工事監理 1式 R5実績値 工事監理 1式	【令和5・6年度継続費】 受変電設備改修工事に関しては、専門性の高い工事となることから、工事全体を監理するために必要な技術者が必要となる。 専門的な技術者に工事監理を委託することで、工事の安全性の確保、計画的な施工を行うことができている。	円 950,000	円 940,500					

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 3目 文化財保護費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	設楽原歴史資料館運営事業 成果実績・成果指標 入館者数 R5目標値 30,000人 (R4目標値 24,000人) R5実績値 38,550人 (R4実績値 20,686人)	企画展を開催し、徳川家康のドラマ効果もあり、前年対比で入館者数が大幅に伸びた。また、観光課、観光協会との連携を図りながら、徳川家康ゆかりのまちとしてのPRを積極的に行った。 ①「鳳来山東照宮展」 (長篠城址史跡保存館との共催) 開催日：令和5年7月29日(土) ～ 令和5年11月26日(日)	円 2,834,000	円 2,059,559	円	円	円	円 2,059,559	円 0
								設楽原歴史資料館入館料 (7,222,700円)のうち期間中の入館料 (2,730,990円)	

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 3目 文化財保護費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	<p>長篠城址史跡保存館運営事業</p> <p>成果実績・成果指標 入館者数 R5目標値 30,000人 (R4目標値 18,700人) R5実績値 42,576人 (R4実績値 20,953人)</p> <p>2 歴史講座（設楽原歴史資料館との共催） 「徳川家康の神格化」 開催講座数 1回 受講者数 目標値 80名（R4年度50名） 実績値 31名（R4年度25名）</p>	<p>企画展示を年2回開催し、徳川家康のドラマ効果もあり、前年対比で入館者数が約2倍となり平成17年の新市発足以来、過去最高となる入館者数となった。</p> <p>① 市指定文化財「鳥居強右衛門磔殺之図」の特別公開 開催日：令和5年5月1日（月） ～ 令和5年6月30日（金）</p> <p>② 「鳳来山東照宮展」（設楽原歴史資料館との共催） 開催日：令和5年7月29日（土） ～ 令和5年11月26日（日）</p> <p>一般市民を対象に、大河ドラマに関連した徳川家康についての歴史を学習した。同時に鳳来山東照宮の協力のもと、本殿の特別一般公開も開催して「家康ゆかりのまち 新城」の周知PRにも努めることができた。</p> <p>① 歴史講座 会場：設楽原歴史資料館研修室 開催日：令和5年10月29日（日） 講師：曾根原理氏 (東北大学学術資源研究公開センター助教)</p>	円 1,045,000	円 990,714	円	円	円	円 990,714 (保存館出版物頒布代金3,542,600円のうち985,714円、歴史講座等受講料10,000円のうち5,000円)	円 0

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 3目 文化財保護費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	<p>鳳来寺山自然科学博物館管理事業</p> <p>成果実績・成果指標 博物館入館者数 R5目標値 8,000人 (R4目標値 12,500人) R5実績値 8,645人 (R4実績値 7,219人)</p>	<p>新城市をはじめ奥三河地域の自然科学(動物・植物・地学)の情報を幅広く提供する拠点施設となる鳳来寺山自然科学博物館の維持管理を行った。 エレベーター主ロープ取替、遮煙ドア気密材交換、空調機修繕、男子トイレ小便器フラッシュバルブ修繕を行い、施設の保全と来館者の安全確保を図ることができた。 博物館の入館者数が、前年対比で119%の増加となった。</p>	円 9,777,000	円 9,135,645	円 0	円 0	円 0	円 1,124,220 (観覧料) 650 (行政財産目的外使用料)	円 8,010,775
	<p>鳳来寺山自然科学博物館運営事業</p> <p>成果実績・成果指標 特別展観覧人数 R5目標値 5,100人 (R4目標値 9,300人) R5実績値 5,014人 (R4実績値 4,588人) 野外学習会参加者満足度 R5目標値 97% (R4目標値 97%) R5実績値 96% (R4実績値 96%)</p>	<p>博物館の基本活動として展示・教育普及、調査研究、収集保存活動を行っている。 展示活動では、特別展を3回開催し、特別展の入館者数が、前年対比で109%の増加となった。 〈特別展〉 夏「博物館を支えたナチュラリスト列伝」 令和5年7月20日～8月31日 観覧人数1,156人 秋「きのこ展」 観覧人数1,156人 令和5年9月24日～10月8日 観覧人数458人 冬「博物館60年の軌跡」 令和5年11月19日～令和6年3月31日 観覧人数3,400人 教育普及活動では、自然をたのしく学ぶ野外学習会を6回開催した。参加者アンケートによる満足度は96%であった。 〈野外学習会〉 ①「ホンバシヤクナゲを探る」 令和5年4月29日 参加者23人 ②「鳳来寺山のモリアオガエルと小さなカタツムリ」 令和5年5月28日 参加者27人 ③「海老の川の生きもの」 令和5年7月30日 参加者48人 ④「初秋の虫探し」 令和5年9月10日 参加者21人 ⑤「秋のきのこ観察会」 令和5年9月23日 参加者32人 ⑥「低山の秋を楽しむ」 令和5年11月12日 参加者19人 〈執筆・出版活動〉 ・館報53号の発行 ・令和6年度行事と見学案内の発行</p>	円 1,639,000	円 1,217,867	円 0	円 120,000 (あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金)	円 0	円 564,550 (出版物頒布代金) 53,600 (講座参加受講料) 15,330 (入場券等販売手数料)	円 464,387

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 3目 文化財保護費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	<p>鳳来寺山自然科学博物館開館60周年記念事業</p> <p>成果実績・成果指標 60周年記念特別展観覧人数 R5目標値 1,700人 (R4目標値 -人) R5実績値 3,400人 (R4実績値 -人)</p>	<p>博物館開館60周年を記念して式典の開催、記念出版物等の発行を行った。昭和38年の開館から積み重ねてきた足跡を内外に紹介することにより、本市の豊かな自然環境や博物館の長年の取り組みを理解していただくことで、郷土の自然に対する理解と愛着を深めていただいた。</p> <p>・博物館開館60周年記念式典 令和6年2月3日(土) ・特別展「博物館60年の軌跡」 令和5年11月19日～令和6年3月31日 観覧人数3,400人 ・60周年記念館報第53号の発行 ・「はくぶつかんだより収録集」の発行 ・60周年記念クリアファイルの発行</p>	円 1,324,000	円 1,162,541	円 0	円 0	円 0	円 232,300 (出版物頒布代金)	円 930,241
	<p>ジオ資源活用推進事業</p> <p>成果実績・成果指標 ジオツアー参加者 R5目標値 60人 (R4目標値 60人) R5実績値 95人 (R4実績値 49人)</p>	<p>普及啓発として、ジオツアーを3回実施し、市内の地質資源の魅力を紹介した。また、地質資源等の活用推進のため、市指定天然記念物・名勝の「鳴沢の滝」に関する説明看板を設置した。</p> <p>〈ジオツアー〉 ①「家康公ゆかりの地 設楽原の地形・地質を探る」 令和5年5月14日 参加者31人 ②「家康公ゆかりの地 鳳来寺山の地質-土台から海の時代まで-」 令和5年9月24日 参加者33人 ③「家康公ゆかりの地 鳳来寺山の地質-火山の時代-」 令和5年10月15日 参加者31人 計 95人</p> <p>広域事業として、東三河ジオ資源活用推進連絡会では、地質資源を活用した教育活動に関する事業として、12月10日(日)に、桜淵公園付近豊川河川敷でワークショップ、川原の石で石器づくりを開催し、27人が参加した。また、地質資源を活用した観光振興に関する事業として、東三河ジオ資源パンフレットを5,000部作成し、東三河各自治体等へ配布した。</p> <p>ジオガイド協会の育成を目的に、研修会を開くなど支援を行った。 ※予算は、東三河ジオ資源活用推進連絡会</p>	円 557,000	円 339,420	円 0	円 0	円 0	円 16,900 (講座参加受講料)	円 322,520

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費 2目 体育施設費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	鬼久保ふれあい広場整備事業 成果実績・成果指標 R5目標値 進捗率 100% (R4目標値 0.0%) R5実績値 進捗率 100% (R4実績値 0.0%)	鬼久保ふれあい広場内施設等（プール・体育館・艇庫）が老朽化による劣化のため、腐食等が進行しており、修繕することにより利用者の安全を確保し施設の長寿命化を図る事業。令和5年度はプール改修を実施し、プール屋根テントの交換、プール上屋等の鉄骨部の補強及び塗装、プール槽、プールサイド及び外壁の塗装、機器設備の更新、更衣室内のトイレの洋式化などを実施した。	円 106,150,000	円 104,182,100	円 0	円 0	円 72,900,000	円 22,000,000	円 9,282,100
鬼久保ふれあい広場管理事業 成果実績・成果指標 利用者数 R5目標値 31,000人 (R4目標値 31,000人) R5実績値 19,848人 (R4実績値 15,802人)	スポーツを通じた青少年の健全育成のため、体育館、グラウンド、テニスコートなどを年間通じて営業し、とくに夏季期間はプール営業とカヌー教室を実施して集客に努めている。 令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、感染症の影響で中止されていたイベントや大会が通常どおり開催されたことや、夏季の合宿による利用団体の増加により利用者数が増加した。 施設ホームページの更新やティーズによるイベント周知を行った。	円 13,268,000	円 10,795,914	円 0	円 0	円 0	円 1,560,950 <small>(鬼久保ふれあい広場使用料)</small> 7,353 <small>(行政財産目的外使用)</small> 5,500 <small>(土地・建物賃借料)</small> 173,644 <small>(公共施設使用者光熱水費等収入)</small> 500,500 <small>(カヌー体験教室参加費)</small> 600 <small>(電話使用料収入)</small> 2,115 <small>(公衆電話取扱当事務費)</small>	円 8,545,252	

令和5年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 1款 議会費 1項 議会費 1目 議会費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
議事調査課	議会中継放送事業 成果実績・成果指標 R5目標値 3月定例会にて撮影試行 5回 (R4目標値 -) R5実績値 3月定例会にて撮影試行 5回 (R4実績値 -)	令和3年12月定例会で「新城市議会における全ての委員会及び審査会等の会議をインターネット等で映像配信することに関する要望書」が提出され採択となった経緯から、これまで議会改革特別委員会で各委員会等の映像配信について協議してきた。 市民に開かれた議会を目指し、令和6年6月定例会からY o u T u b e配信ができるよう準備を進めるため、委員会室内の映像資機材としてビデオカメラ、HDD、三脚、SDカードを購入し、資機材運用の準備を進めた。 令和6年3月定例会において、資機材の設置位置、画角等の調整のため、試験的に委員会の会議風景を撮影し、録画内容の確認を行った。 【購入資機材】 ・SDカード（消耗品費）1個 ・ビデオカメラ、三脚、HDD（備品購入費）各1台	円	円	円	円	円	円	円
			8,000	5,960					5,960
			93,000	72,440					72,440

